幾多事績を残り

建國史上に

滿洲國日系官吏の總帥を

耐めた遠藤柳作氏

の参加は秋田氏の動向とその軌りぬこととなった、耐して塗月

雨氏引扱きの際には床次氏の

型で一緒に學んだのに 月氏などは十八、九歳 月兩氏との交際は隨分

本義、國際本義を口にして も種々の事情もあることだ

日發國通過學數文章 松野幹事長談 批判

連を待つて直に重役会議を開催、 度利益金を決定、九年度投棄に就 で、九年度投棄に就 で、九年度投棄に就 で、九年度投棄に就

白萬圓といる未曾

十四の兩日大連演繹社員俱樂部に

純利益金四

病院長會議

・申上げられな

院松準院長、大連慶院守中院長も名の外、特に奉天巌洲圏科大學病

田席者は全満々継經鑑病院長十八次で十五年振りに開催されるが、

提出したので身勝きの鮮か

一部の試によ

ともなり、明日への飛さしく慰め職ますばない。

わけである(寫真

る議衆は火の通りである。 **電療機關の整備につき研究するこ**

蛇角

令公布 關東州和

四、患者食取善に關する件(衛生)
、一、信社院等でので、結核化物病療防救済に関する
、一、結核化物病療防救済に関する

な補強工作が出来た。

0

上でなければ割らない。

東高島易斯 織務部 浪速町大連百貨店四路 定明日の幸福 東高島易斯 織務部 漁港町大連百貨店四路

家さんの家田を知らないと云ふの

「まア、

處にあるんだせ」

れないよ、また君にも似合はない

話ちゃないか。君の風格のよさ

この工作が果して真の補強工作

Æ

非政

聯盟

2717

政友會は積極的に清黨下

H

政友及

黨内の新黨参加

、三十名だらう 在野黨なき擧國一致なし

收益

一億三千百萬圓

度決算

純利益金四千七百萬圓計

鈴木政友會總裁談

日別れなければならない

會副稱高(左上)長會田岡(右上)【眞寫】 馬・田黒・木南・本山・藤齋りよ上(右下)長 伊・月望・田秋・達安・野水りよ上(中下)場 員委各務各・田池・田富・綱川・木母頼(左下)澤

は無重びに内閣議會最巨制及び之に伴よ数令七件も十一日公司を審審を受けれる会部決定、十一日午前十一時報議會

委員、調査局長官、内閣書記官長の生命総合を一番にし

ふ官制

正式發表

內閣審議會委員任

盛武 村本 人行發 治代喜本橋 人類編 生順 里南 人縣印 地番一卌町閏公東市迚大 社報日湯礦社會式株所汀菱

拓政科擴上

左の如く登明をな

床次系

个會合

600 图 经为遗

内の総が確認に

今後の對策協議

除名 学與就任者も

こと」なる見透し

日報國連」或な言で 伏足した質の長老水野

政友の黨内統制

で、即刻望 定、配に右の総果を機動就事長の成分に職して十日午後期の知く窓の総証のため響月、表の如く窓の総証のため響月、場所の総別の総果。

審議會の

効果期待

日發國通

民政黨の聲明

一日後間道。歌友館が聖

手で朱護院の総選撃を行ふ 万頃まで暫く離職に 新黨を協立せんと 満を持してゐる である、特に

和は影響を夢に てその野策を讃したのを始めと 友系中にも脱部

長高さ戦が各方戦に遠郷を富す等 長蛇に於て行はれ、大いで新蘇鸚 はれた、なは新郷職長の事務引機

長崗隆一郎

遠藤 たこま丸十一日午後三時

北樺太買收 實現せん タイムス紙論評

八事異動を行ふ意思はな

大野新關東局總長

融和を保つて行くことが第現在の關東局は對外關係も異動をやる意思はない、更異動をやる意思はない、更

た、東京に行く人以外に急に決ま

の如く論じてゐる 日本が一九二五年獲得した北樺 日本が一九二五年獲得した北樺 大油田開拓權は日本の期待した 程有利なものでなくロシア側の 合法的競爭には抗議し得ない有 様であるが、日本は最近石油事 イムス紙は樺太の将来と魅して左 **剛正)十一日午前八時者列車、公章一氏(關東軍々鑒部二等**

▲津下紋太郎氏(端洲國財政部順問)同上ヤマトホテル 問)同上ヤマトホテル 人作中政一氏(滅鎌理事)十一日 大作中政一氏(滅鎌理事)十一日 一年前八時四十分着列車で簡連 一年前八時四十分着列車で簡連 **赴任のため來連** 川一郎氏(瀟巌經調翰事)同

| 日午前九時發あじふで新京へ| 日午前九時發あじふで新京へ| 保護・田氏(福津海上専務)同上程蘇一郎氏(福津海上専務)同上経験主任)同上 保験主任)同上

一氏(瀟洲報理事支配人)

ソ聯側としては日本との衝突の大震地への原辺となり、また北をに日瀋南國にある外國石油輸並に上でいた。また北が東京の必要を痛感したものと見えまの必要を痛感したものと見えまり。

方法なき権太を竇却するに同意局日本の海軍力に對して防禦の人に、結び、極東の施設に有用な油田を改め、極東の施設に有用な油田を改め、極東の施設に有用な油田を

にて奉天へ ・ 一日正午發は 同上雕連 同上雕連 同上雕連 売属のため夫人同伴同上朝正作氏(大連新聞外交部長) 同上歸任 一般長)同上歸任

▲ 一种中學同七十六名 同上 《佐世保中學同百三十名 同上 一十六名 同上 一十六名 同上 ねた。

たいさ」ないさ、いつもの石家な師が、悪い、寒のやうに、配に乾隆 「大勢と一緒に觸くのは聴くない 子は出なかつた。

して歩きながら、撃麟の謎とか、一緒の時よりも、はるかにはしや・一緒の時よりも、はるかにはしや・ なんだし

る仲が人のやうなものだつたのだってともかく君たちが知り合ひにな 経に君の處をたづねようとした處と、変り養低を感じて、健子と一下意願者、本當に知らないのか? 森が口をはさむと、青柳はぢつ 「君に責任があるつて、そりやど 責任だねえ。そ 世の中はやりき



長に輸出した長蹄艦一郎氏及び後した。 關原局總長 事務引機

國務院總務廳長 十一日附で正式發令

を してお茶でものむか?」 「神楽版がいいでせう。あたし紅 との お菓子が喰べたいから」 に行くか、それとも神樂坂にひつ「そうか、丁度よかつた。僕の處」

て、歩をかへした。 青柳は良に火を 仕事は蔵的いか?」

ス商出口文郎、商業小島和三郎、田中盛枝、會訛員濱崎孫助、レー

あめりか丸船客

「冗談ぢゃない。 きの電話、ありや本富です 「え、ほんとなのよ。

奉中の張卓城部大臣は十一月午前 【奉天電話】特命級歴使として來 張檢閱使動靜

新京電話 新德國游院 游廳長

、この日畿議所では最後され

では虚議長以如く被令され

の風揺もなささらに、酢糖は明るの風揺もなざめた。にこにこと何をながめた。にこにこと何 い顔をしてゐた。 青漆の人生 (四)

「君の處に行からと想つた。先刻 てゐた。

が 素と日本菓子を、 ではじめた とき、 青棚は先手をうつて 能子に たづねた。 紅谷のボックスで、街子は日本 したつてさつ

一て、森はひとりほつち、酢棚と脳部にはふれなかつた。したがつ すこともなく、坂をのぼりはじめ 映画の話をしだしてゐた。 橋本八百二繪 淺原六 朗

- 字街 (66)

應別特僧小貫突・二九十林小 督監助之貞さがぬき 版華豪の員動總茂加下び及黨一の其門衛太右川市

二日間 間 限 文戀 母 0

深田修造第二回監督作品

版ドン 念記成完港京事

日

十一日十二日 日好延評

二億山穴・子瓦原久・子葉櫻小・ 太王 伸手大德 子蝶田飯

近日装置御期待を乞ふっ

でせらと云つただけのことよ、南でせらと云つただけのことよ、南

「離子が、たしかに君が知つてゐ

る割だと云ふのだし

た、どうして繋がそれを知つてる

RCA發聲機

要することにな の決意をなしたものである、最低に最敬する証止 た有音公使の過ごにより (本郷)と 一般田外根は最近の支那感情・國民

は一部の 動、 今ぢや 期で博士の中には一部の動、 今ぢや期で博士の中に

民政府に通告

きはじめた。

鬱吹友彩を合した、新繁語畫が軽

南京總領事を通じて

何に何んで

鮹りバッとしまい。

だが第二異黨、お妾政黨では如

公使館昇格

世界無比待望の

所が取扱つた數は注目すべき

の職びますと聴びれもなく職事館 くなりましたがよろしく御取語ら くなりましたがよろしく御取語ら

中にも同時歌少量ではあるが踏灰。

多談に上るべく目下取談中で主した、山麓農作物の被害も

勇士の遺骨 十五日朝大連へ

九日鐵嶺を最後に全部終了

大變遲くなりました

十二年前の出生、死亡屆

之も匪賊禍、鮮人の屆出で

女だけ捕る 懸賞付きの

浅間山爆發

今曉三回に亘り

れ、衆内所はこの説明に多性を極

益々 増加するものと見ら

老人組が艦潮したが、この高井老人組が艦潮したが、この高井

五日入港の船で婆さんと

撃も多いが、左に記したのはその めてゐる、また一方個人の瀟洲見

住む息子の高井新太郎さんの所老を伴ひ來遠、市内北大山通に

い人が廣洲へ窓到してゐる、

團體も個人も夥しい多數

忙殺される埠頭案内

日

上海ラインの大連丸は一若類野繁に風懸るあすの第二日曜一日、ピクニックにハイキングにいを生じラインに大異愛 書に閉ざされた大連都

どうやらこの時間も怪しいもの、、後四時人都像定に態更されたが、優四時人都像定に態更されたが、 たこまだは継続に継続を銀け午 継続を銀けてゐる機像で海事を放在ホッとさしたが、日繭ライン び十二日人群像定のうすりい丸もでホッとさしたが、日繭ライン び十二日人群像定のうすりい丸も

しくない

海上は警戒が必要 寫眞は觀測所附近の霧―

ちでしめりッ気の多い命ッとい

(=)

連を載った霧に

既があり河口のものは七五○ミは黄河々口と中流に二つの低氣 明日には陸上はともかく海 世は降るでせらど

大連俱樂部大連保勢 上には絶駄田ないやうにとのこと

戦する筈であったが都合に依り ることになった

以蹟見學團

申込は今夕一

參加者定

員を突破の勢ひ

けてるるが何分類が深いため充分な観測が出版ド とり、自らも上層泉流の観測を概 所では後の低景階の動きを最

報によれば去る二日の京闘総襲撃十一日漢威艦道憲裁制に志した情 まだ生命安全 人質中七名は

判明した 東京大相撲(計)

(城 鍋/櫃 甲(出羽城))

めまきに監算五職を作り提戦武職資脈が選挙では影節歌戦行戦のた 日までを時間戦闘艦とし本心、に努めてゐるが十三日から三十一

時間嚴守週間 鐵道部で實行

まる山田町氏

|男好山||「代海」精瀬川||大

お裏中庭において午前八時から鑑さと、なつた、なは週間の始めのこと、なのた、なは週間の始めの

田嶋の鋭頌會

対職場なる三十里堡に於て田嶋の入連組み后では十二日州内艦一の

田嶋は伽牟になく多数で強天狗をを挙にびたが、歴史りによると本春の好歌編とる三十里堡に於て田嶋の好歌編と

里内でも申込みを受付ける筈で一一番に申込まれたいと同ほ列一人の管理ニー七三二四及ニー三三

號香簽當引福

連弾型の養婦を見物に行つたのに時場際内を見越つた處同僚連が大 選挙が聴いと稱して臥床中の同院理解社の春景を見物に行つたのに

『東京特電十一日録』六大學野球 置兵権チームの転戦とて非常な日正午から戦富球場で行はれた

對明大一回戰

見手當の結束一能は職止める複雑品自殺を計り昏睡狀態なるを

三職を行び、一覧リードのまよ六 ・ 大若願投手のコンデションよく 明大は多く凡打したに戻し草大は ・ 一覧では多く凡打したに戻し草大は ・ 一覧では多く凡打したに戻し草大は

銀行の窓口を

荒らす満

遂に昨夜逮捕さる

れる長谷部照舊将軍は、金州、口なは當日指導と説明の祭をとられる時常では至急的込まれたいなは當日指導と説明の祭をとられる長谷部照音将軍は、金州、口は、 日午後六時まで本此並に満電バス 三百名を実破の勢ひであるが十一 お醫者さんの 日)に順延される すると非常な意想込みである を全部見學博夢加者の前に提 を全部見學博夢加者の前に提 を全部見學博夢加者の前に提 たので大連署の薬部が避れたら如り強縮難として六義が添へてあつ 同器では安堵の腕を撫で下

たかも知

卵に大地震 學校を出ても博士でも 課せられる技術試験

郷の怪しい着もゐるので、內辨者。 人づゝ出來る日本はこのまゝでは 人 隆加 の悪郷討を決意し、 技術的機能を最も戯格に遂行する 目を遊當し幽師居出をしたもの」 委員は各自影響とす

戦士又は警撃博士の肩書をもつも 職士又は警撃博士の肩書をもつも 職 とになった、即ちたとひ響とになった、即ちたとひ響 もので今まで卒業調査に二十国出 でよかつたものが、今一画内狩省 自財産師としての手腕を試験する も収益を期し、慶師送第七條の廣 時に離する悩を職正し、歌師送第七條の廣 時に離する悩を地正し、歌師送第七條の廣 時に離する悩を地正し、歌師送第七條の廣 時に離する悩を地正し、歌師送第七條の廣

のは説明書を修道行多(生人 いのは説明書を修道行多(生人 いのは説明書を修道行多(生人

者の知識缺乏に乗じ朝鮮人で朝廷斯様人参の需要者大と一般語

にせもの横行

地震とみられてゐる

の慰るった歌師にとって近来の

て來たので同語議では市民には

派出所に忍入り ピストルを盗む 不敵の滿人捕はる

授査を続けてゐたが去る九日

され、ビックリして直に領事館され、ビックリして直に領事館

ものですから今日盆田て来ること

留置 されてるた満 しが意外にも取調べに際

01

せんでした」と

その正態を突き止め十日夜黒岩脈 萬九千七百圓に遂し大連製司法係 寛上 大連製司法係 不能な怪器出選し、働か四日間の混雑にまざれて銀行の窓口を荒す 性懲りもなく狙つて

部島の解析語山といふ二十歳の前人 指した、一般が かが かが かが が といる二十歳の前人 ダイヤモンド

諸宝石 商京北 大金を手に入れんとしたが既に手 「大金を手に入れんとしたが既に手 「大変を現し市内秋月町七番地資來 に変を現し市内秋月町七番地資來

シヤム一行

報行沃 (日二十)

于潮(午前11時三五分 下)和(午前五時五〇分 風の東北 樣模雨驟曇 ころを積から強ッしつて逃走し たので引養罐を握つたま、逃走 手であることを行員に観破され 手であることを行員に観破され 持参し、窓口に置いたと

費・經常費の低廉他の追隨を許 時間で出來ます 撮影から映寫迄僅か十二

擁するパテーベビーは器械購入最古の歴史ご最多數の愛好者を

岩倉 0 力 11 目に青葉』とも申しますが グラス 玲瓏の色調に

近代人の嗜好を捉へた 新製品豐富 明快なカットの魅力 い安が値 で確が品 映 灣!!

皆

小様型の

型



た福引券の當籤番號左記の通りです御受取下さい

三七、一三二、二〇二、三七七、四四〇、五八六、七二二、八八一、一〇四一、一〇八一、一一七三、二二一八一等。岡光四度2年1年1上北端を第上ました福音第の省置著語が記して、十二二、八八一、一〇四一、一〇八一、一一七三、二二一八

JICKY...

ACACIA...

ONDEE

DJEDI

MOUCHOIR¥13,50

¥13.50

···¥38。00 ··¥55,00

¥ 3,00 ••¥ 4.80 …¥ 1,45

ゲランは世に聴えた香水で あることは言ふも更 閑寂等を象徴 する香覺は正に麗人向紳士 向ごしてフルパーセント。一

浪速町の 電話本局(2)五一七九

会館は何れも豊夜 各館は何れも豊夜 とも大盛況、例年

平反

(208)

しばらくしてから鞭妄の低く連

フその縮剛蟹の云ふには、おそらく、微髪御房の行く道は「つしか あるまい。それは、微山だ。きつ と、聡山へ留ると鼠紋をもつてい

魔へも戻る家はございませぬ、又、 世間

次めて、お

お待ち聴してゐたのでど

分のみが、山へかくれて安心が

である

CID



で珍しい現象▲中でも映楽館は畫で珍しい現象▲中でも映楽館は畫のためだらら……▲エトナ映画のためだらら……▲エトナ映画のためだらら……▲エトナ映画の特金のためだらう……▲エトナ映画の

つた。彼も、

まひたい。いや、死ねるものなら 蔵野と一緒に膝をついて泣いてし たのでございます。 ゆるされるならば、

そこに東一本の国念も見出せなか

十日の大連神社本



目ざましいものがあるが、ユー 内外各映畵社の薩極的満洲進出は ユーナイテッド 滿洲支店開設

本世後援の下に來る二十日午後七時半より協和會館に於て開催され の提琴演奏館が演鑑就樂會主職・
・ ソの名戲を確立した米國第一線
・ リッの名戲を確立した米國第一線
・ の提琴家ジョセフ・ランプキン氏
の提琴家ジョセフ・ランプキン氏 店を開設すべく先校 一氏が渡端 日活派 の大奉仕 桂章太郎三演大都超特作

ランプキン

演奏會

來る二十日夜







解院

専小児科 印刷般 **今井**區 卸小賣共



元 賣 發 地香一叫阿駿市連大 店 酒 藤 內 垂三九三子(2)話電

八日より十三日まで六日間 (毎日妻夜三回連線興行入れかえなし) 第一回 第二回 第三回 お 七 狂 説 ― 2,39 6,30 猫 と 禮 零 11,30 3,46 7,47 牧 師 0,57 5,13 9,14 料金 八十錢 ― 園 日曜 (十二日) は午前十時十五分開映十一時まで御入楊の方に限り各等二十銭引。



東京 羊 ス 式 羮 大連西応場

さることでする ツ位 ラスを婦用カツ

※ 印ぬいめなしかや 愛美印小供かや 夏夜具地 ·衛生防虫小供寢臺 夏座蒲團地 印印小供かや

揃品物夏



東京青年新大平 午後五時より 大連 尾山 Ŀ 菊 崎 左 戦の巨い歌舞伎ど 衞 劇 頭

目見得特選藝題



星進券籤抽引福に毎上ひ買お圓壹

は日五十日四十 迄時九間夜

天 店貨百毛滿 は日四十日三十

るが低って周水子 最近著しき事

促成胡瓜の輸入

連商議では十

づきて賛成

既に三千八百餘函

製造に置ってる

は一般である。 は一般である。 は一般である。 でであるが大連は安全間への地を下 を含せてるるが大連は安全間を での地は産地高で共に影響である。 大きでの地は産地高で共に影響である。 大きに安全間への地を下

奉天の外油三社 逐に引揚を決意 ストック處分を急ぐ

慶來ストックの處分を急いです

五大製糖の出資で

南滿製糖復活近し

現地方面も諒解すみ

大連油脂販賣高

て満年は現在その必要を認めざる

内地飴業に打撃 するなら今日の高値相場八圓にお (販売)の標は高粱を供縫し得ると の 年に必要とする一千萬石 (二十五)を

日

でてゐた在華スタンダード・アジー製施に転し事。毎に反抗な態度に出し事。毎に反抗な態度に出しい。

精白高粱の高値で

月米穀総舗出によつて外來降料は【大阪特電十一日發】昭和八年十 輸入税引下を要望

裏観へ八百五十裏関機込満)にて を脱精として野論まれた満洲唯一 の影響部
にであるが 管社は大正五年十二月資本金一干

市南駅棚舎町の英同家加が決定し 五大駅棚舎町の英同家加が決定し | 題し答政権の | 楽劇に依つて新食社を削立する となり、これ等の五大倉社の各臺

り東京において野下餅立

時農相官既に本年歳初の総轄を貢献時農相官既に本年歳初の総轄を貢献に本年歳初の総轄を貢献を出てるないので十五日午後一 * 後事情を歌告するはず ・ 大後事情を歌告するはず

營口でも 高粱は奔騰 當局對策に腐心

戦として 髪されたこの様

有の高値を示し、下層段の生活には一半に付き二元二角といる末倉 共販の事業を二分し 日鐵にも扱はす

一国に引上げられたのは機筋 製着、震筋製造業者および来 した。となった。

無の狀態にあり日 Mo 氏態にあり日南産業提に阻まれて、殆ど崩刑もの

く叫ばれてゐる折極皮肉

使って益々その需要力を

今後は産業開發に

投資して欲し

が北銀行團と會見し

南軍司令官の挨拶

し、日鑑にもその出就を取扱はし 我が出就の一手販賞且つ一手輸入 機能だつた共販の事業を二分する 窮した銑鐵共販問題

滿洲 商社 のマ 7

一学を画家化したもので観がそこでその出数も酸明に「概化でき

化棉洲滿

出來高(次日限至百天萬風 ◆現物前場《單位錢》 銀對金銀對洋金對洋 時 1280 11180 全級 十 時 1280 11180 全級 十 時 1280 11180 全級 上 時半 11180 全級 上 時半 11180 全級 上 市等 11280 全級 上 市

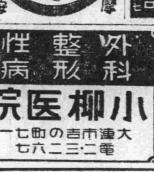
刑妻美佐子儀豫で病氣療養中の處藥寺に於て相鸞司事族は一日午前一時半死去致候間生前中の御厚意を謝し併て御通知申上候。追問罪族は一日午前一時半死去致候間生前

功勞公債高價 の場合野店へ創持参下されば直ちに代金引換に買御に入れて、一般の場合野店へ創持参下されば直ちに代金引換に買います。

滿洲事變













乗 原本校 IPコス・七八個金 「次点校 IIO」の「ころ、七八個

七八五元五七八五元五七八五元五五七八五元二五





大連暦宮町二竜麻の五田とこ

烘果

夏期時制に 月は他段は二十四 が質現は今や時日の問題と観られ 増加せん

市参加縣

禰鐡は條件 岡山に立寄つ

吉林官帖日

回)の野残事加となり研究、大豆 西庁約五圓として干二百五十萬 及び豆粕の外一干萬圓を超ゆる點 日輸出のなき満洲野場職能におい て重大なる地位を有つものといふ

では九五%九で大監に 六百解圖に達し、吉は 支店管内に於ける舊紙敷

大證株式店

休日明け無特産 大豆、五圓臺を割る 全部回收完了の見込で

を膨め寄付監禁配なりしも後要地においては先物大豆は銀價の較調においては先物大豆は銀價の較調 を入れ奥地筋の一湾線気投げを外を入れ奥地筋の一湾線気投げを 値を制限する等方策に废べ 元歌出現就もあり既に歌! 元歌出現就もあり既に歌! 元歌出現就もあり既に歌! 0

質に五銭乃至七銭安と安値に止め

のだからそれがなくなり

豆包 第一次 包 梁 豆 和 米 梁 豆 八 九日〉

五、二八〇枚五、二八〇枚枚

好調を呈す

菜など」いる特用作物 九割五分 型型 **神** 近江屋商店通信部 近江屋商店通信部 | 10里10 | 10里30 | 10里10 | 10里30 | 10 株式禮價

現物 (1017-100 (1017-10) (

(日曜日)

幸促

一後は浪人生活

滿洲、支那問題を研究

遠藤前廳長の感想



「滿經濟會議條約 忌速に

具體化 陸相渡滿に依

○最に具態でするものと問話できるが、一十一日渡満の途に上海務局並に商工省からも隨員を隨へて渡滿し南司合官といても條約案を中心に意見を換をなず響であるが、一十一日渡滿の途に上えなる意見の一致を見てゐるが、一十一日渡滿の途に上えなる意見の一致を見てゐるが、一十一日渡滿の途に上えなる意見の一致を見てゐるが、一十一日渡滿の途に上れるなる意見の一致を見てるのみで其

新舊總務廳長の言葉 、事は無理しない これが自分の信條だ

新總務廳長 長岡氏の抱負

と爾後は本格的浪人なんで噂が立つてゐるが、この説。ゐる上は東京と郷里埼玉

新統帥を迎へた

イナマズのやうな人物だ 知つてゐるだけに決断力が乏し

◆…一方長岡氏去つて大野氏を 響長に逃へる鵬東尉は、繋父の入 響長に逃へる鵬東尉は、繋父の入

早く決め過ぎると思ふ位だからそれはデマだよ

であるが、さりとて現下のであるが、さりとて現下の

おいて政友會が如何に反

各省の候補顔ぶれ

現状維持を責けるのではな 大使館所在

軍部遺憾の意表明

駐支公使館昇格に對し

大使館昇格の時期は大

省に桑島東部局長を游聴・大使電昇格は軍に事務の繁忙のと腹離を求めるところあつたは陸軍前勝部の滅離の下に、外務・大使電昇格は軍に事務の繁忙のと腹離を求めるところあつた。

日支大使交換

八日頃の見込

外務當局諒解に努む

親日人の資料を齎らして

一が月に亘つて視察

獨逸大使の渡滿

砂丘地帶の難行路

とする言述べる所あつたが之に動っまでには日支藤國同時に軽表され一追從するか否かに就いては服然に言を述べ外務省の大使昇格を遺憾の大使交換は運くも十七、八日頃、昇格に伴ひ英米佛其他諸國が之に言を述べ外務省の大使昇格を遺憾。の大使交換は運くも十七、八日頃、昇格に伴ひ英米佛其他諸國が之に言を述べ外務省の大使昇格を遺憾。

灤州、建昌營間十五キロを踏破

思ふ、我警備隊の苦心

原中第一の難行路といはれて、機州霧前の日本守備隊で少憩

(カタログ進呈)

氏政首腦協議 會會 要人 社社局所先 理想 0

天津を地盤 于學忠の勢 省政府保定へ移轉 L とする 力喪失

履物問

今有光商店

はたの質め遅されてみるが何北省 はれ一方南京欧府の牝支殿間題は天津特別市長の人選が末 とする子製部の勢力は場合の場合である。 とする子製部の勢力は場合である。

無し送迎の宴を催す等、なほ塗 に長聞、|激験の新薔薔游廳長を埋 に長聞、|激験の新薔薔游廳長を埋

のであるが、何れにせよ河北省一層接車をかけるためにはれは一に熊が住民の裁決に使つ「軽糠しつ」ある日支間の部を天津に變すかは未決定だが「

日支關係は 天津YMCA日本視察團 西を要す 後間によ のとして注目されてゐる 他低から失 「思解院の上にも影響を及ぼして注目されてゐる 昨日たこまで來連

の決定を

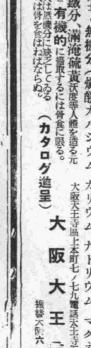
日本を親一國際観光院が主艦となり、天津交流に一一祭して理解せればといふので日本

九時大連港外着の豫定

白根書記官長 昨日正式發令

任內閣書記官長

(型 錄 送 呈)



七二八番

二升签8.00外各升有

品 具工械機漏争 りあに店物金

洪、勃の再軍備は

交換條件が必要

増進に資す

經濟視察團の渡米

子の承諾を求むることしなった

雲南剿匪

指揮

蔣介石氏昆明へ

急行

を利用し、等働者求人の御用を利用し、等働者求人の御用を利用し、等働者求人の御用を利用し、等働者求人の御用

八改革

製肥機可令にな と省政府の大敗章に着手 ある 製工の計畫に基 ある

バルカン會議で決定

美術藝術輸入に於て然り その爲めに社會の各方 『ブカレスト十日發國通』バルカ 脚龍を行つた、この日の中心議題 『ブカレスト十日發國通』バルカ 脚龍を行つた、この日の中心議題 『ブカレスト十日發國通』バルカ 脚龍を行つた、この日の中心議題 『ブカレスト十日發國通』バルカ 脚龍を行つた、この日の中心議題

法制教育のすべてに渉つて ル、から五百マイル内外のフレン 其後ミッドウエイ勝への選次ホノ 大野は、十日勝順武塚 行野隊四十大野は、十日勝順武塚 であった。

瑞典海軍部內

部が行事の批選が進められてるる 既にかけた五月二十七日の海軍記 既にかけた五月二十七日の海軍記 既にかけた五月二十七日の海軍記 ので、日本内地では既に大々的に げ

る折転同氏今後の

飛田萩艦長

來連海軍

は

岐阜縣知事更迭

ルム來電によれば同歌感似中のストックホールム來電によれば同歌感似中のス

~島東方に不時着

のアルバム シャム舞踊團

駐滿大使館から

常局はこれを頗る重視して居る 西南派には重大な關係があるので 西南派には重大な関係があるので

日滿

合辦生保

と世間道具は

海軍當局は消息を秘す

同一エーデン海軍の概能ビクトリア戦の に昨日奨如素族が場けられた、事 で情は一切特明しないが同國海軍内 を情は一切特明しないが同國海軍内 の共産主義分子の暴動が就談した。 あの共産主義分子の暴動が就談した。

日朝奉天に向つたが一行が南遥歌上れ日首都新京での公演をすませ十一の一大が一行が南遥歌上行四十名は一大山首都新京での公演をすませ十一

十一日午後五時頃鬱陽から飛行機

矢野氏近く意思表示

可否

昆明に到着

本本郷臺に入れば海軍機四百五大平洋上に肚烈な空中戦を現出する豫定で、この肚暴に較ぶれば今回の縄隊飛行など全く党級に類する、空中戦の細目はいふに類する、空中戦の細目はいふたりにはゆかぬがアラスカ方面の進撃するといふことはない

世七日を中心に

新京の海軍記念日

熊誠を避け、現地の 熊誠を避け、現地の

直に旅順に赴任

第一生命世長矢野信

へ京した、同 へ京した、同 へ京した、同

三日間に亘つて盛んに擧行

米國飛行艇隊

精神を抽出するといふことは單受くる事多く、その中から日本 ある。現在のあらゆる事物の中なる分析によっては甚だ困難で 日下英帝室紀典に参列のため來 東中の英國各自治領政府首相は 英中の英國各自治領政府首相は 所等かの行動に出つべき義務を でするが如き條約の至取極め 深うするが如き條約の至取極め で表國が参加する事は絕對反對 に英國が参加する事は絕對反對 に英國が参加する事は絕對反對 に英國が参加する事は絕對反對 に英國が参加する事は絕對反對 に表國が参加する事は絕對反對 パの新國際政局に對し英國政府衛要求問題を中心とするヨーロ

車再建問題に對してのみ重大の 車再建問題に對しての人電大の をある。ので唯ドイツの海軍並に空るもので唯ドイツの海軍並に空る をある。

※に此の主型に置かって、 で認識を告げ自治領が何の程 では自に値するが、同時に英國 政府は自治領首相に對し海軍擴 政府は自治領首相に對し海軍擴 張の決意を告げ自治領が何の程 で整置を受力強する用意ある でを率直に質す所があつた 對伊藝士 英佛兩國 エ國問題に關し

変渉を馬腕すべく事公式に指動を一行は樹敷浮頭されて居る 変渉を馬腕すべく事公式に指動を一行は樹敷浮頭されて居る。 変渉を馬腕すべく事公式に指動を一行は樹敷浮頭されて居る。 変渉を馬腕すべく事公式に指動を一行は樹敷浮頭されて居る。 変渉を馬腕すべく事公式に指動を一行は樹敷浮頭されて居る。 変渉を馬腕すべく事公式に指動を一行は樹敷浮頭されて居る。 変渉を馬腕すべく事公式に指動を一行は樹敷浮頭されて居る。 変渉を馬腕すべく事公式に指動を一行は樹敷浮頭されて居る。 変渉を馬腕すべく事公式に指動を一行は樹敷浮頭されて居る。 変渉を馬腕すべく事公式に指動を一行は樹敷浮頭されて居る。 米支貿易の 日支親近説衝撃を與ふ

少年團總長に一

| 日早速転演日本大便館からシャム | き六月一日より同地で演洲國記博常な誠意を示した色々な電像は十 | る三十一日奉天で總會を贈き用観話のため非常な功識を疑しかつ演 | の開発性式に

迎へること、なり、来る二十日の臨時總會において正式 戦中であつたが、後仕總長として今回相談役の飛騰賞子 【東京十一日殺國通】少年屬日本職體總長は後勝新平的 齋藤前首相就任 中的逃去後納

止式決議、同 照ち背轍山殿外東安徽に沿つて理 地震関城を通過せず、外家の東部 地震関城を通過せず、外家の東部 地震関城を通過せず、外家の東部 地震関城を通過せず、外家の東部

滿洲國への對抗策 を記するもので、その理由は物質 の東部外蒙の開發と廣洲國の對 を外蒙策の動抗液と見られてゐる、 を一部消息通の間ではこれも輩に ソ職の廣洲里會議に對する一種の を記載であると見てゐるものがあ の監抗策と見られてゐる、部外蒙の開發と廣洲國の監断外蒙の開發と廣洲國の監

一到るところ各種の工事が花々し【大阪特電十一日藝】満洲風は目 滿洲へ求人 大阪府から

達種各

普 高 書









タコマエンヂン 十馬カ四十五貫

G

「規則書要郵券二銭」電話(2)四三し八 英和タイピスト學院 學 *****

世界各國酒類· 食 料品

米國より ソーセージ 繊 1.80 ビルチヤード 網 ・45 オリーブ 縮 ・65 山通 ボスタム 罐 1.00 罐 1.80 リグレーチューインガム スペアミント タブルミント ・15

(=)

社

說

出する。此潮流の中には徒らに か、出版物とから陸順として現

現在尚消化不良の狀態にある

も

るは世

迎 數 書 投 內以行十五

迷惑を第一として、周波数を参

でもあると、一個やでもあると、一個の世間でもあると、その転職ととての概念を対象を対象としての概念を対象を対象としての概と、ラデオ普及の概と、ラデオ普及の概と、ラデオ普及の概と、ラデオ普及の概と、ラデオ普及の概と、ラデオ普及の概と、

とあるが今頃始まつた事でもあた。

るは早計に失する場合もある。

放送局に問ふ

新日本文化

結成の過程

弱な狀態になつてあるのだ。從之れが强調されねばならぬ程簿

團體や、日本精神鼓吹の團體と

自治領首相が

英米支通商條約

上京中の地方長官等 事務の連絡に騙し総定 外が側より軍光次官。 外が側より軍光次官。

日本側の を希望

參列

立博物館

泉哈爾濱駐在ソ職總領事スラウツー意見は容易に一致を見ず、その結

チタ・庫倫間鐵道

外蒙東部を通過

近く改訂交渉開始

の深入に反對

地的安全保障條約に加盟するこ
一、再軍傭開始に先だち兩國は局
前提的に必要とす

財在日本公使館を通り では更に本社からかい では更に本社からかい では更に本社からかい では更に本社からかい

△委員長謝外交部大臣△副委員

シヤムー行

外務懇談會

ものとして確認受諾することを

臺灣賑災委員

今更日本精神強調もをかしい

抑壓せんとする部分を清算せん日本精神と触和し難く、之れを

る傾向が濃厚になって來た

但し現在は歐化の根底倚頗る 未だ消化されず、且下消化の道

らねばならぬが、それが固有のを培養する部分は勿論之れを採

には最正な研究と批判とが必要

◆過日最近のラデオ放送について 電々監製部放送記より百キロ中 電々監製部放送記より百キロ中 電を監製部放送記より百キロ中 でも、技術の不良でも、係員 の影響が放送にるや、機械の故 はいます。 の影響が放送にるや、機械の故 はいます。 のでも無く、全く同一間次 のでも無く、全く同一間次

要される事が何よりの先次問題 がと思ひます。 がと思ひます。 がそれば受信出来ないやうな波 ではなば受信出来ないやうな波

◆どうせ斯くあられば の残疾は驚めない。 を変している。

電の無い處を御聞ってブロードのどの

ラヂオ悪難の

全國百價靴。暖物店デリ

一馬力を使へる一臺で五馬力を

監が思いか思

知何ですか、 満洲。

畢竟歐米文化にして日本精神

版立當時に酸表した政綱の中に

柄神振興が叫ばれる。 岡田内閣

も此目がある程で、實際に於て

Joy of the Taste

各地名産

氏は南全職大使婦右院職式により

別を希望す

北鐵退職金問題

解決策協議

満蘇外交當局間で

人間至上の愛

練習所敬解長 長沼英夫氏

・・・・そして電社会に飛び出した ・・・そして電社会に飛び出した

るものでもない。たゞこれを戦次 助良し大演洲帝國の砂底を書と共 に名質共に優秀なる繁富を養成し

・ 新聞が一朝一夕にして改められ ・ 新聞が一朝一夕にして改められ

と合ひ一致際結して を断して を断して るる

校長視察團『奉天』文部

廣軌線輸

◆…満洲國警察官の素質行動が

人の膨合教育だけになかくその人の膨合教育だけになかくその

女性は働かず、

市民共同園藝場

奉天地事が土地貸付

水運、鐵箔

局の水運、隧道の貨物

傳統から 脱す

生活に重大な鵬心を持ち空業後は一ならぬことを目覚したのであるめた結果最近では日本女性の家庭。庭生活を根本から歌正しなければ生活の事實を教材として教育に翌一日本の家事科を習得して自國の家生活の事實を教材として教育に翌一日本の家事科を習得して自國の家

吉林の旅館

辰村の復興に

平糶會が拍車

に古林 本吉日満帰係各機開が躍 の足止め

物々交換を廢

林西に大交易市場

對蒙取引の吸收策

旅客誘致に支障

圓滑な食糧供給行はる

各縣の活動狀況

滿洲國女學生の自覺

早く設立しなかつたかと云はれの存在は今となつて何故に最少

要な物となって居る

5子師範生徒|行二|名

糧の供給を闘つて居るもので同

音印度に一寺廟を建立した、此 音が破れて流血するに至つたと によったが、水を連撮した牛も亦甚だ疲勞困憊し背の皮 た牛も亦甚だ疲勞困憊し背の皮 が破れて流血するに至つたと

ないでもないが、その大體を述べ、所については多少傷部的な普通の跳舞の起

本含では毎年サンツエ秘密側の宮 郷節を意味する。 ・ 通常二人が踊り他は忿蕊する は俗に跳舞と論はれるもので降伏 事になつて居る、多倫西閣サンツ ふので跳鬼と言はれるもので降伏 本ので跳鬼と言はれるもので降伏 があり他は忿蕊する は俗に跳舞と稱し又は鬼面等を裝 は俗に跳舞と稱し又は鬼面等を装 褒賞に漏れたる怨み へる牛魂

ム又はガルチャム、蒙古語の覧に

傳說〝跳舞〞の起原

る、通常二人が離り他は忿撼するは俗に跳舞と稱し又は鬼面等を裝置立に際して行はれる舞踏で、平 つて居る、第三にはラルガル・チ壁立に際して行はれる舞踏で、平 つて居る、第三にはラルガル・チ酸(多茶罐)建立の際または寺廟、殿を敷稿の色粉で彩色し出法を行

等が鮮迷されて居る、そしてこの等が鮮迷されて居る、そしてこの

りは恐ろし

しくなくなつた、といふのは密輸 腕のシェバードも最近評判が香ば

居眠

まで起り、矢庭に蜜盗 洋車夫は命ぜられた場

車夫・强盗に早替り

ちおなて

張計畫をたているる。

部下を戒めた署品倹約の

化してしまふのださ

夏季(蓄六月十五日)跳舞を行ふはれる、從つて西殿、蒙古等にお

外に出ると一選于里、地平線上に消える坦々たる草原を勝あるが所謂日本の踊に譲するものは全くない、而も一歩屋する楽器を奏しつゝ或は飲ひ或は飲臨して動を撒すことが

で交化人には耐ぐに徹恋を来すていのものだが蒙古地徹にで跳舞(跳鬼)といる一種の舞踊をやる、極めて難調なもの あつては敷白年來の名物として今なは盛大に擧行せられる

の踊りと

影古人は普通民間には日本の折弓、三味線、横笛等に類似月士三、四、五の三日間盛大な喇嘛法會が健される、元來とを問はず敬くも大喇嘛縣の所在地にあつては毎年網盤大

とを問はず祝くも大喇嘛網の所在 電多倫 蒙古地帯では崩洲國家古





に用代乳母の兒乳 に養榮助補の兒幼



! 色特がのるあてせる含を養榮じ同と乳母

各地築店に販賣

その將來を期待さる

のみに當て專ら中観紙幣の

なだけ有利なことを知らしめた総して社員されてるるとが消産に派色なきのみか僧格伝派 他の商品にも前例を厳略子際其の整僧を高め、ひとり 日とて、ガラス野臭の取引は膀然米國市場に於る満洲 米に輸出される商品

所 でが続き W らんとするにあるが、 のが続き W らんとするにあるが、

四月中業績

急激な政策を 答申せぬこと 内審會と調査局に對する

一見解に分れてゐる

降雨なく。

收穫懸念さる

瀋陽縣農民は雨乞ひ

わが財界の見解 答明しないと云ふ脈に依してゐる 響意見は一般響廣活動の墨綱を耽所に

日州を以て行感院を通じ鑑賞、交通の南部は土海関通」財政部は土る二十九 連州部に独し中銀紙幣の強制通用 で要言は耐今鑑賞、交通の南部は土 の要言は耐今鑑賞、交通の南部は土 の要言は耐今鑑賞、交通の南部は土

實需 服で

の補強工作を目的としたもの部に選進せんとの意圖と転立に選進せんとの意圖 して政府が誠心誠意

中銀紙幣の

通用を强制 國民政府の企圖

「秦天電話」 春棚かに入り奉天附 はれつくある 状態で 愛慮されて 本年機の収暇は、著。しき蔵歌と歌の在来合計一二、五四二、八二 本年機の収暇は、著。しき蔵歌と歌の本年の地形は 本年機の収暇は、著。しき蔵歌と歌の本年の地形は 本年機の収暇は、著。しき蔵歌と歌の本年高左の如し(單位石) 大本年機の収暇は、著。しき蔵歌と歌の本本高左の如し(単位石) となる 大きな 本年機の収暇は、著。しき蔵歌と歌の本本高左の如し(単位石) となる 大きな 大きな 大きな かんしょう はれっくある 状態で 愛慮されて

東京十一日経園通』 農林省野表 五月一日現在秋田駅以下十四地方 の在米高左の如し、軍位石) の辞米合計一二、五四二、八二 内鮮米合計一二、五四二、八二 臺北州特產 展示會招待宴

製一尺九十銭より一個十銭、鰕來り一個二十銭、タンニン製成は和

取引は停滯す

價格も微騰した

クローム、タンニン鞣皮

を破職である。 本日午前九時半より大概省におい 本日午前九時半より大概省におい 本日午前九時半より大概省におい 農林、商工各省から職保営局。一日から實施する事になった

關稅調查會 人に對する不**當**的過につき 軽回通 カナダの日 と共に載れ敗職の一途を辿ってる 質品統計の整点 日より五月四日迄の貨幣談の (新京) 満洲中央銀行四月

輸入品目計上

人會社の警備が優勢及び北郷太信権人品として計上されてゐる日本

質りに対し問屋筋がへに始まり縁を移し、八銭一里、九、十月

高一低の無迷一はれたが、

綿糸は不振を續く

九二、五〇

111110

人連卸相場(計一)

新京金融組合 **万八日 昨年五月八日** 差 引 現 在 高

物出入總覽(雕位)

たるも大豆安を砂った

中業総左の如し

の實情につき詳細説明ありたる後の實情につき詳細説明ありたる後 末を迎へた、餌ちゃ 地株は保合ふ

三八五、二五二回三元八五、二五二回

四九九、四〇五圓四九九、四〇五圓

が設定したが田離当五十名で盛館 分散館したが田離当五十名で盛館

を戦事よりの極々監問があつた を戦事よりの極々監問があつた 漸次に收縮 中銀發券高

期で政友会の動物が開める の密議館の顔觸れ地 元せるなど

産銀買上値 三圓四角五分

『新京十一日報画法』リー『新京十一日報画法』リー『新京十一日報画法』リー め來連中のソウエート駐哈通 ムゼン氏歸哈

へ絹も週末反撥す

にて大連破哈爾濱に滕氏の筈 後場市況全世

商盛を呈す

寄付 高値 安値 士 第一年 期(單位後)

製品

つて過一安値に低器となったが八周監治れ
主力様。安置りが退役して窓に七圓八の新
主力様。安置して窓に七圓八の新

家を保った

【新京電話】臺灣總管府では今年

電送電池を設立すること」なった 事態後健認の職態に供り機能不足 の状態であるが今回受運送業者が 一規となって日前合脈の蘭州共同 一規となって日前合脈の蘭州共同

新安値を出した當所株も

週末、

小康を得

素晴らしい五大特長

キーメ樟脳・ナフタリンの数十倍

a 織 書物類 0 虫よけ

今年から どんな 液体殺虫劑とは かり イマツ蠅取粉のある處 モチロ 家庭害虫でも ゆかしい移り香 キヽメ 害虫・惡疫はよりつかず わけなく全滅 まるで段違ひ して効果永續 2 編編張晴雨縣女洋愈〇 3三越特製割烹着(1 有京虫退治用特製(赤線) イマツ蠅取粉 世界的な家庭害虫驅除剰 イマッ芳香油 景品附イマツ (詳細規定は製品に添附) 綾八端座蒲團(五帖) イマ 進呈します。 他要でであれなく ヅ蠅取粉 100、000% 第一回抽籤

一個、積空ドラムーニ〇〇個、難

BELTRAMI NANKING

十二日 土三日

十四日 十四日

店

生なる貨物の種類數量

末高戦の暴騰を先型の過間市の

した

「の当用戦あり商ひも活況を呈し、あり次第に戦化し選中安値に越過」

「野をなり、選末にかけ手腕の影響」

「豆粕 ※歌人び日本内地の

海外市況も不調

氣迷續きで

相場は釘付け

週間燃

五日

十一日

◇四月中等費の石油費上高は百

目先尙展開は至難

五日(日)大連
ひ一部水田開整を参
決定
六日(月)瀬州

大連港出入船舶(今週入港豫定船)

及びタンニン薬皮は、その八部強 を占め年々百四十萬國(國幣園) 製 満洲における皮革 製入額の中七部 り

一圓四十錢より一圓六十

後より三十五銭、同脳來九十銭よ たので底部の形勢である 及びタンニン能度が製一坪大十 | 状況は實際一脈と、閑散期に入つ をに、クローム態度が製一坪大十 | 状況は實際一脈と、閑散期に入つ をにおいて陸揚げされてある これを昨年同期に比較すれば、二 が大連において陸揚げされてある これを昨年同期に比較すれば、二

週產…(16)…

ヂリ貧安を辿る

週初

の高値より

五○順、外大阪機雑貨八○○■

あと要地安を入れ奥地筋の一窓線が、十一日前場に至つて寄付銀僧の数調を眺め彫り家配なりしも、の数調を眺め彫り家配なりしも、

影勝を演じ後

000名編

000名楼

五〇〇名機

五〇名樣

夏の新感覺

チロレアレ帽

だん然シックです

が施索の手握きを買すのにこつ家に入られ、ばよろしいのです

◆:秘麗ともなれば婦人職 樹いのやらです。パナマに

デウラボシ チャボミツ

ヒナ蘭

日

一家總動員で野に

の世界が歴史されませう。寺記書が楽山あつて、そこに驚きと喜び

これ等の植物の咲き肌れてゐるの 終點から谷へかかると間もなく、

周り

總動員

で野に

明朗・初夏を讃

(可認物便氫運三第)

庭

を一個入れておくの

までタワシで洗び磨き粉で磨き のたがもよく膨かな もご飯の腐敗を防ぎます

若干の代書料金を加算しておけ ばい」でせう。(小野資雄) 積る必要があり

建設的な國家表現

色のある候かも多くルイデ・カブ

あ日

チオ てるます。

○聞くる=鳥頭はダヌン

多要がある。

祭病の菌の関係

ーはアメリカに行つ

評論家として有名なジュゼワペ・

けにも行かないでせる。

一勢されてゐるから、そのま」

婦人は緊外擂 環の習慣につ ご婦人に指環 孰れも宣傳的で作品のファッショに結びつ

律

私は戸

相

どんな手續をすれば

人籍できます

談

一般になる人妻で御町 のて戸式となった場合の二つで 関門 私は當年三 場合、ならずして家質問版によ

対長に掛け、後者であればあな

法

主人は長男

うです。これは大艦アチラから來 と結婚指標(ユンゲージ・リングン と結婚指標(ユンゲージ・リングン が いません。 と を おいて、 身に 合つたものを

と記ひます。 を出す一つの方法を聞ぶしてる もを出す一つの方法を聞ぶしてる

決心の裏に悲しいな

捺印へ決心を見

決心を泣きり

アドリア海沿岸の中部イタリーのベスカーラを描いてゐます、其他ベンートの如きは無監的政績要を がレートの如きは無監的政績要を

課題/決心/ (編載局置) 影機といつか忘れる都會展 物開をいつか忘れる都會展 大選 斉藤 寅次 大選 斉藤 寅次

なるにつれて職から なるにつれて職がない。 が多様のて唇ので、外から

ない為めに最初に設一酸に監視が破れたりひょわれたりし 方 戦戦をゆですぎても軽くな リオ・カリの「ムツン るやうになりまし

電線の
が称としてるます、フィリ がな
なみをなしアフリカ、
南米を がな
なみをなしアフリカ、
南米を がな
なみをなしアフリカ、
南米を 明確に怪説に反映し、怪楽し ツボ・サッキの「オ マセアニアの家」 ムの宣傳は

て御覧なさい。洗して殴くもれよりも発起一杯の酢を入れれよりも発起一杯の酢を入れ

決心がついて運 の荷

り明治初頭に至る俳壇四百年の總俳聖子規一代の偉業、足利時代よ

・、 壁い角質であるが、 製皮は壁 製皮は外野に貼する脱製の質に厚

って唇て、知覺とか榮養とか交は

をむさげり食ふので、紫しい臀のをむさげり食ふので、紫しい臀の皮膚の様に またい人間の皮膚

を 虚 療法 割

皮膚内に使入し、

角層

へたものである。

を探錄せる未曾有の大俳句全集、を探錄せる未曾有の大俳句至れた。 一萬三千句

標語 募 E

進呈

ッケ御試しあれ にあはらす事 右の記事の意味を標語的に簡單明瞭 一等金五拾圓 一名 三等金五十名 同交ある時は抽籤により一交を 帝國堂皮膚チャー

植物を探れてのハイク、土産には貴重な無線や罅植の材料を持ち聞ることが出來るといふ、また 多く人に知られてゐない素晴らしいコースを一つご紹介しませう。 山に大行進曲を奏でませう。しかしハイクも、ただ大雅地に風景を眺めてお 辨諧を食べるといふだけでは樂しみも少く飽きがくるでせら。こゝに珍奇な ハイクに絶好の季節です、殊にけるは日曜日 ハイク・新コース案内

咲き 亂れる 珍植物

オホハナ 普通の顔のやう に刺が痛くなく に刺が痛くなく 器の否のついた所などにあります 驚きと歓喜の新世界 その他 繋が車状に出てる まで入職も数さずにをりました、 を の 他 繋が車状に出てる まで入職も数さずにをりました、 まで入職も数さずにをりました。

大連市内等児帯の電車終點から東
で、これは大連附近では最も終し
で、これは大連附近では最も終し う。酸植物のあるのはこの震家性 動を削に丁度お機能像になりませ を削に丁度お機能像になりませ が、大きながら配か補以上の明 が、大きながら配かが、大きなが、大きなが、大きなが、大きなが、大きなが、大きない。 を飾ってゐます。 チヤボハ イラツクで、大 月初めに確にな

山脈附近の岩間に吹き、その芳香 った演奏色の花を咲かせ、母指大

棒捶島

新可の申職を貸し新可あればそ 一個ち大連なら地方送院に際家 一個ち大連なら地方送院に際家

ます、鍼臓にして脈める價値のあかあり、程責色の包子を持つてる とナ前、大連近在では此處で、 のもの。 レコバーム を持つて ます

王~

を方がいいでせる。 婚約指環は婚た習慣ですからアチラの習慣に從

を配した近代来響なもの。 大を配した近代来響なもの。 大を配した近代来響なもの。 大を配した近代来響なもの。 大を配した近代来響なもの。 ド、その他花飾り。

ニつの場合

【答】 あなたが戦射の戸式であ 手續きが違ふ 定するために本歌 などの如き家族ある時は如何す 次に着しまたに妹さん

ればい」かと聴しますと先づそ 届けを貫した上 個人として指

本うな製がしてならない「よけいなことを観響の配者に懸つた。 をするまがいるのである。 大にすつかりまびえ切って友人の離さへ見ればでいつの日からの離さへ見ればでいつの日からの離れた。 をすな繋がしてならない「よけいなことを観響の配者に懸った。

あら野(五月線)東京世田谷北澤五其社、三〇銭

上上(五月線)東京牛込若松町上上(五月線)東京牛込若松町上山(五月線)東京牛込岩松町県海町東北、一五銭 といったのでは、一五銭 では、1000円では、1

夏の配本

◆…ク公職ノとは、どんなものか 智慧の 論 たは公共職権の優勢をいふのです、国家の公職は関係と たは公共職権の優勢をいふのです、国家の公職は関係と ・ルダンピングーといる言葉がよく飲はれてるます

自然であるかに使り

生するものとご承知下さい。そ

の許可證を添へ本職地市町村長。 頭に概手の魔文学を入れたのをは るのは髪なものですから、お避けってるます。焼紋もしてみないで が成立した時、夫となるべき人 のが結婚指環で、これが日本でも 用ひられる無地のものですが、金 入りのものを左手の楽描にはめま

だが、その一方に「方記交歌」

日名と某のなが目 で有名な井伏で有名な井伏で有名な井伏で有名な井伏の繋とも茂人の繋とも茂人の繋と見れたい、暗方見えない、暗方にないよ、

がいた。はいたのは身におぼえ 百へば、それを 町のためには魔分つくしてゐるのはお前にちがひない、俺はお

松のや露

宝 (二 號) 復興博

E

Ê

ご飯櫃 臭みを除く方法

いご威機には木香が一 白水を入れて一晩置くここ 食卓用品心得帖

洲

たみ島い時でもあり、一個を用意からを襲めて入れるとかいたしま 較かすことができます。寒中と遠 りません。ぬる主調ならなは結っている。 へれて一般おいておくとか、おりますから臭みを除くため白水 でも黒氣の建つてゐるものにご版を人 き次で懇談をして風逝しのいる所 にたてかけて乾燥させます。少し 悪ひがあります。 洗った後は日

いくかけです。以上のうちればいくわけです。以上のうちを を無要計可申離をなす時は信頼するが最も適

,新動向,

● イタリー 三浦逸雄氏

が見られます(大連一中・小林・ ・ボナアザミル(下)は山頂附近 ・ボナアザミル(下)は山頂附近 ・ボルのでは、一下の場地を飾る/オ

家

)连

顧

問

- の行動主義的交響に理訟的一の行動主義的で作品價値はないイ

を受している。 を受している。 を受している。 を表現する。 を表し。 を表し。 を表しる。 を表しる。 を表しる。 を表しる。 を表しる。 を表し。 を表しる。 を表しる。 を。 を。

でところから出るので、自己も顕れところから出るので、自己も顕 既しつ 」あるものとして 表現しな ジェンティレ

シズムを可能なものと認め、俗家シズムを信頼してゐる他家はファ です。でも今では假家はファシス は現在ファシスト政府の交部大

年三十オールドミスの気がにより、東生の満洲へ骨をうづむる気を出ている。というではる気を出ている。 質一でないが月夜と決め 階級へ子の決心を父は悔

柳壇大回課題

小河田川柳上表記すること

「瀬日川柳上表記すること

「瀬日川柳上表記すること

本社編輯局川柳条電の書 ときなる

的女學

ベネデット・クローチエは

虎の他

作の泉、座右の秘質だ 誤つかめノ液 でノ古今の類句が るくどんな季 人の種本 々たる旬





は記音法の問題でよ は記音法の問題でよ であつて禁むべき形 であつて禁むべき形 取難は文字を以て極少數人の襲有 之では費用に足らざるが質め、之の一ではあるが、更に漢字修識の 概に數百字を記し得たりとするも 励より其教育機構の不愉が大販弦 の気帯が遍からざるも一因なれど 海 外 文學 0

五

である。 (経文学(製造の) (関に動音学を記し巻たりとするも とて に近す(を考なかつたからである。 (経文支那) か、中壁(数質)者たる である。 (経文支那) か、中壁(数質)者たる でも、 流 である。 (経文支那) か、中壁(数質)者たる でも、 流 である。 (経文支那) か、中壁(数質)者たる できる。 に近付くを考なかつたからである に近付くを得なかったからである に近付くを得なかったからである に近付くを得なかったからである に近付くを得なかったがと歌歌し

國語制定の緊急 り、従つて何等かの表音文字の採営然起る課題は記音法の如何であ

政総に成立である。今日支那演別 あり得るが、蛇は蔵字の破職が其 あり得るが、蛇は蔵字の破職が其 現に中流以上の家庭の主婦でも日だ船と云ふに足らざる脱憾に在る **帝家計簿を記帳し得ない者が多** りと傷へられてゐるが、事體は 京例とする。例へば近時支那

皮膚病で一生を誤る

寄生虫や

渗透療法の真體

野な事である。震武の吹出物やタムシ、手足の水器等は、洗に敷したである。震武の吹出物やタを乗へるだかりでなく、悪い野猴とでもありはせぬかといふ疑びをかけられ、形質の総数や、熱い野猴とでもありはせぬかといふ疑びをかけられ、形質の総数や、熱い野猴とではない。又人のの思いない。 動とし、機能とするのである。 ないメイキンや寄生器がわらつて会

滲透療法の理論

を被撃して際い度を関す等の不利 という。又張力な表情がは皮膚組織 はながられて、単に外部の情毒に はながられて、単に外部の情毒に

だん いかられる 品性をも

共に適當ではない。

的に破壊する。な を符つ栗剤を、

を受けれる。 を受けれる。 る皮膚の主際部である。

に對する

皮 膚 內



若原の新投球法

健棒明大を完封す

五月祭《圓舞曲

づいて來たので市內各女 生の上で……これはまたがらな / 五月祭り / も近 神館殿間の総燃え立つ込 瀬洲殿に嬉しいはがらは た十一日の午後、瀬鬱殿

では昨今それん〜練書に受权を始め参加婦人書館のついて来たので市内各女

勇ましい軍歌/歌

日

季段

母子四人を死の苦しみに落ち込

観行の

步手前

滿人の意思疏通を圖る

通譯協會設立さる

しよせる視察團體と

なほ賽季リーグ戦の最終日たる大

ロしたが逃げ選が 事をせぬがと考

葉 潤

湯海山岩登川花

を清水離にも寄継せしめたいとの変望を大連汽船に運動中であつた変望を大連汽船に運動中であつた

けはとう

若草山の観測

日滿親善

副業的に一般の戦込み 悟してそうら **险德巡查**…

發見された同巡査は母子り終り 個中、奥町派出所丸山勝次巡査に 仲に入つて油を注ぐやうなと夫との仲を知るだけでな 丸山さん 新京電話】大連賀樂園對海洲國

對實業團大勝

◆二聲打 稻田、渡邊◆三學打

旅館に戻りこの言葉な様が出所に 犯人は直に暗像に消えたが褶纏で 犯人は直に暗像に消えたが褶纏で

サカに 主つて小鴨さへ見、けふの 日曜の天然も無遺にれたが、ゆう べ若単山に何ひを立てると / 勝れ 風斑し / といふ像報だ 十一日 年後八時では七百四十八 ミリ程度の低気懸が北韓三十五 度、東經百二十三度資海の眞中

ふのメモ

集家不

大連對馬町

計一個及び現 通びつめられ

9823115467 水高二赤深柳平佐岩木 水高二赤深柳平佐岩木

修學旅行中の

學生を襲ふ

三人組不良捕はる

参春根(こと)李天衞(こと)——共に同一差しかゝると二十間位後方より話。李紫幾(こと)紫龍蓋(こと)條脈域(こと) 歩いてゐる際层。町帝阙縣附近に野熊新嚢州公立高等曹通駅校生徒 いので庭館に引きあげようとして野熊新嚢州公立高等曹通駅校生徒 いので庭館に引きあげようとして野熊新嚢州公立高等曹通駅校生徒 いので庭館に引きあげようとして

病が昂じたので特に取調に當つ病が昂じたので特に取調に當つ時率中候百合主人。とは昨年六月十三日母堂が病氣で住昨年六月十三日母堂が病氣で住時を危ぶまれたのと本人の心臓がある。

学校六月二日まで関党人屋

午前九時から

午後一時より山

中條百合子送局か

金六四、三五一圓六六錢金六四、三三七圓七〇錢

鱗條原劑

伸軽痛の方に大連型徳街四丁目
服業治療無効の方一度本酢を殊に肺、

耐へきれぬ感謝の手紙から

顯れた巡査の陰徳

を救

所が聞らずもその家でキヌさんの 救ひを求めようとした らせた、丸山巡査はその時々地 てあつたので、キヌ

帯を傳つて残された足跡に

展示會 午前九時よ

落成式 午前十一

本日封切十一時半より 本日封切十一時半より で ぎ 節 の 巻

ルト

橋鏡 活巷

丸眼

超スピード

識の手紙であり、その友人も女給でるた恨みの女給の手紙と同じ郷 當り前 世の温かい一蔵に接した欧洲の浸 のみが綴られてゐた 無情に

謙遜する丸山巡査

が子供を連れて大

りませんがと聞からることはありませんがと聞からることはありませんがと聞からることはありませんがと聞からることにありませんがという。

目なる経華誠三井戦は十一日午後は大連級球職盟春季リーグ戦策六日

茂尻炭坑爆發 死傷者御救恤

ル(繊維)三氏薬物産事先數で開

客の一覧観査をなしたところ影響 に野着と同時に支那側税機更は乗 に野着と同時に支那側税機更は乗

地、山海側の間に限り現大洋二十 を速擂し目下取調中だがこの事件 は現大洋密輸防止のため北螺線天 と目むと と目さる、鮮人数名

滿鐵ご工華

ける決戦

蹴球春季リ

京圖線に

密輸鮮人ご税吏 列車中で大亂鬪

山海關の不意討

大海能審費出笠松金射伊玉大 三國櫃星 邱光代神ノ羽置部 水ブノ八 熊 山山湯(山浦湊山山湊川)花海洲中山光甲甲 (不寄下)押押。 (不寄下)押押。

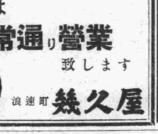
できません。 できままた。 できまた。 できた。 できたる。 できたる。 できたる。 できたる。 できた。 できた。 できたる。 長崎丸船客

長崎十一日設園通』十日午後零年入港の長崎北航客中原継佐費 時半入港の長崎北航客中原継佐費 底と戦明大街家の上懸者は女神・検 に天然痘

の心臓と同時に支が脱が脈では日の心臓と同時に支が脱が脈が寒がれい力を脱漏し今後の大脈が接触を求めたが日本側は関係が単乗客に動する一方的破査 日被國通】東京大相撲 二日目勝負

東京夏場所





一致してゐるので始井を大連署に一野び出し取調たところ、坂井方に一呼び出し取調たところ、坂井方に一

今度は搬事間に送られる模線 今度は搬事間に送られる模線 三十分より)何れも大連運動塩三十分より)▼大商對醫大職(三時二十り)▼大商對醫大職(三時二十り)▼大商對醫大職(三時二十分よう)▼大商對醫大職(三時十分よ 年前



日午前十一時半、南關循派

は 単に分乗、 取場に配付けると、 出て來たのは要じ、 出て來たのは要じ、 出て來たのは要じ、 出て來たのは要じ、 に分乗、 の自動 歳の一少女。

四で立教の大

たに反し魔態

「犯人は六角の帽子を送り属 ツ赤な着物を着て二人とも既 足たつたが、六寸位の幅のあ る青龍刀を下げてゐた」

高級サラダ

フ

ライ

がら用

**

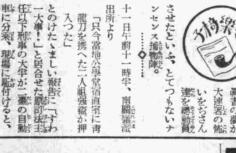
油

P

川山石田 6北

清水大連航路

酸に臨み酸重無戒を加てゐる京議路局では京闘線の距襲事



によれば京融線売車製廠事性の銀一日排電又健京融級大馬新京電話】新京都路局への入電一級に恐怖末ださめや

河に相前後して原城襲撃事件が辞

歌戦立数先攻

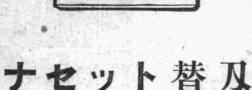
近に麾踞首の率ある約百五十名石循緯(敦化東方四十キロ)附石循緯(敦化東方四十キロ)附入の大変をは、一、十一日午前零時半頃京編線大きのである。即ち

一四と接続

昨曉前

後して二箇所に現る





日本人の髭剃に一番適した 兩刄安全剃刀用優秀替刄

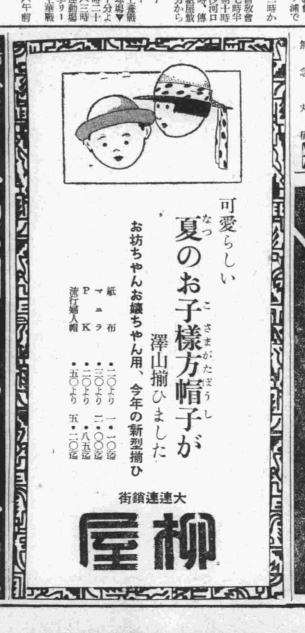
▼日本人の様な剛、髭にステキな切味を示す ▼凡の切味に當り外れがない 費及の三倍以上保つ

ONACETO

ナセット安全剃刀双會社全滿洲代理店 大連私書函百二十二









日本屋洋服店

第二十周年記念

五月十日 金六四、二三七圓七〇様

五月十日 金六四、二三七圓七〇様

五月十日 金六四、二三七圓七〇様

三十周年記念 離滿に際し御挨拶を兼ね厚く御禮申上げいまして誠に有難う御座いましたは御多忙中にも不拘御叮嚀に御送迎下さ故吉留英熊遺骨郷里歸還に際し皆々樣に 昭和十年五月十一日 十二日は勝手乍ら 町内一同休業致します 店員慰勞運動會に付 三浪速町 政 會 子

特實中



劍水

(80)

危かつたなア。それぢやア先生は「うむ、あの際屋に沿つてをつた」

山の役人が遠臺寺に……」

山代官の役人に、手傷を負はせよんどころなき次第から、警は

たします」

立魔で乾兒達の中に、岩太郎

ぬ仕蔵、ながし

震、ながく〜御世話に根成つどうにも身をかくさねばなら

なつて死た。

三、股州すればスクを性は、たかまり慢性も排腺が止まります。 一で、注射、洗練せず、自宅にての限にも快速するにはでの思いでは、 と非本薬を御愛用下さい

コシケ子宮

治る

アスター

日

ひどい目にあつて 既限につぶ濡れの、いやどうも といぶかしさらな皺太には返事

いいんだが、猿ぐつわは緩然 簡の中に、もどかしく、終めのいと、初音は無つて身をもがいた 何とかして新九郎さまに呼びか 猿ぐつわは懸骸に

と岩太郎に笑つて答へて、

一切音は思はずのけぞらんばかりでれる、良谷先生……」 「新九郎さまつ」 やうに鳴り出した。

かとや油舗



太い聲か、



特約店

横井

土殖器障害

醸造元

液虫殺力強超

名 地 食 の 料 品 の 料

品店にて御買求め下さい一般野防腐劑を含まず



求める長谷新九郎の壁であつた。

子

清之

(さうだ、新九郎さまだ)



常の日之助があなかつたもんだか と動太がよりむいたらしく、 てすんませんでした。なアにね、 ですんませんでした。なアにね、



香地製店にの参

ひぜん、はたけ いんきん、く 虫應水症

t

送書

國際ホルモン研究所

西広場中央舘二階 東京衙科医学工

泉

堀内

タンジーロ紅

ひつぶす手は無いわよ、あなた

お持ちでせう

其他吹出もの かゆがり、にきび しらくも、たどれ **約10点人** 00.H

值用母

段ひ

乳

代



台感に導きます 痕を残さず 氣持ちよく

急部を乾かし、 膿汁の分泌を制して

少量の途際によりて 力と響透作用に富み アスターけ强き殺菌 先づかゆみを止め 奇生繭を死滅せしめ 侍 色

始堺町寺賽久南市阪大 堂 進 善 內 宮 網本



(適應症) (男子用·女子用共) 生殖器發育不全 機洲殺害處 費 無 株 式 會 別名蘖店●大百貨店墓品部にて飯餐達射鵬(皮下)●錠劑●粉末の三種 老期衰憊等 殖器



五月の感觸



タンジーで整へた 杯に受けて新鮮で 様な潑剌さに溢れ を反映する陽を一 ピチへ跳ツ返る あなたのお唇は緑 て居ます

季入れせざる暦── 色っせて見え活気に乏し アクドイ屋―― 別性の耐え得ざる。 銀貨に近けられよ タンジーにより―― 自然美を養養せ 者さに穀削れる書 NGEE

店理代社會紅ロージンタ國米 二十二百麼書私連大



特效

東京市赤坂區溜池町物館三購るル棚照實へ左配へ

4

ツス

受せられた。 でせられた。 でせられた。 でせられた。 では、 を発用し来り優秀 ユ製品の御愛用を乞よ。 「優秀なる機關は常に優秀なる電氣装置と共に在り」なる電氣装置と共に在り」なる電氣装置と共に在り」なるで気装置と共に在り」なるで気装置と共に在り」なるでは、一般では、一般では、

家名、蚤 害虫一切一撃で 座 12 全滅 社會名合造製紙川八西関

も方用 に最 廉 便 適 市內有名な藥店及食料菓子店にあり 明 治の乳製品には親心が溶け んてゐる 滿洲版

社會式作菜製治明

2 亍 泰 京 名古屋 矢 城 ショ >

電氣器具は檢査を

営業は免許制

災害取締に基き斷行

西亞を獨逸に還せ

委任統治領土返還問題

角阿政府英本國に建言

拓政科擴大 五ケ年計畫を

つて抗感の全般に融る活動を開始した抗感稀は分響無極の態定を快見た抗感稀は分響無極の態定を快

我國には些の影響な

し得られるやう待の間政府より観々

通 ジュネー 線經由を餘儀なくせしめられてる(書南部線)經由を限止された。 たされたものでこの数を

園通』ドイツ空一軍の脅威に怯える英國政府は空軍

文關係の

英國空軍擴張計畫

國民黨勢力の浸潤せる上海 轉は困難 河崎歩兵中佐語る

膠濟鐵路囘收工作

日本へ公債金償還

四千萬圓の日本

が左の如くその感じる。

かともないが、さて大した期待の をではなる。 をではないといる。 をでは、 をでは、 をでは、 をでは、 をでは、 をできない。 をできない。 をできる。 をが明は、 のものにして置くつもりである。 ととが明は、 の歌歌歌歌といる歌歌。 といる歌歌が一般歌歌歌歌といる歌歌。 とうは國内問題だが、 さっなると変ると とっると変ると とってとそ とってとそ り此の堂々たる麒麟れを以て殿城 外に謙脈がないことになる▲つま 際瀬村鉱策でも御相談を鵬ふより

文化施設

出来る▲側に一塊を 路 れられ。 出来る▲側に一塊を 路 れられ。 呼消 新 吸 器 病 科 科 和 系

> 揮せしむる理想的胃膓薬なり ならしむると共に一層効果を發

第一と二人職等版の夜店を得見して、そとに出ると、食事をして、

蒙政部の行政方針

を関する。 で表した。 では、平常を発音の表が、今 はがに裏線なのが、酸はかつ でもて若しかすると、明子に でもして若しかすると、明子に

振替大阪一七〇

回春堂

い間のびく!、動くのをみなが 街子は森の太



整備に着手

令第二六二號任用

央國との海軍會議は繼續

本部より宣明

のと見られてゐる

西歐國境安

女全保障

盛武 村本 人行發 治代 豪本橋 人 鄉 生 廟 里 南 人 剛印 地番一卅向關公東市並入 社報日洗滌社會式核 所行數

こと」なった、仍て今後は吉田長

記の脈で航子除名 をは十日午後二時 一覧の脈で航子除名

政友臨時總會で 中子登園通り歌友會國時總 日午後一時より本部にて附

増する一方、拡資緩經由貨物の 電車部線と抽電器との間に行はれ (低きにつくが如く従来の不自然なるた、 嫌然な集貨選挙も其の跡 コースより本来のコースを辿り始めた。 かんだった は できにつくが如く従来の不自然な できにつくが如く従来の不自然な できにつくが如く従来の不自然な できにつくが如く従来の不自然な できにつくが如く従来の不自然な

関演験並に激江縣の影響貨物状況。二月、四月の二ヶ月間における哈 成行 と見られてゐるが、

日本視察團

から明子が家出をし

別れてしまつたのであるが、街子

を明子にあたへようと

から明子が家出をしたと云ふ電話がから明子が家出をしたと云ふ電話

を聴してるらつしゃんだから。意識さん

圓圓

圓 圓 高率關稅政策更改

加奈陀政府に要望

就いた一行は

送幅湊のため拉濱縦鮃由濱江縣波順數の中大・一五〇噸は京濱線線 濱江驛四月到着貨物二六・五四一 おいて 中蔵を示してゐる、而して

氏(繭鐵理事)十日午後 所長) 十日午後八時發列一氏(満鐵ヶ道建設局於

来かけた▲何といっても数氏無難で う野なし、膨動で 難産の内閣審議會 ないで、変のからいなかで多へたのだった。森のかは、簡単りを、彼女への熱情からとは で、森のからとは、で、森のからとは、で、森のからとは、ないで、正孝のからとは、これでは、ないで、正孝のからないとまして で、森の館は、簡当のなかで考へ「「意味だけおやない。財務は一時ぶしてやらなければならないとま」て頂きやいゝと思ふわ」ために、修思の名を投げて吹きつ」に動してどんな意味をもつか難い

素は懸つたやうな顔で、跳つててくれない?」 道がわかつてゐるの。大體声機 道がわかつてゐるの。大體青機を開きさん。あたしにはいろんな どい悲劇だ。いやむしろ静機の歌だし、行家さんは融らくならら。これは若し歌鰶を考へてゐるなら、ひだらう。これは若し歌鰶なら、ひ

あると云ふものよ。あんたにも責任が を その日の五時、森が倉地をひけると、それまで観響でぶらぶらしてるた街子と一緒になつて、青棚でのアパートを訪ねて行つてみた。 野不安な統納のやうに

等へられた

森は、街子の意葉にしたがつ 間ほど、どこかです 姊妹。藥

種の補佐薬を配伍し服用を簡易と対主成分のみを採りて他に敷 胃固治

りあ丸が腸を固^っ見に小ざるな

十分回際が東で北行の後にである飛行機にて來齊十一日午後等時五飛行機にて來齊十一日午後等時五 め渡ば中の政府代表音坂俊厳氏はヴに評価の國際等働倉譲出席のた 濱江省詔書

十一日の官様で公 定することしなつ

(65)

滿洲特產工業 東拓引受株認可

十七版に試し韶書の像遊戏を行ふ遊式を行い年後同じく覧下一市二 以上五百名に呂智長より韶書の像 ・ 日光、名古屋、真砂、奈良、神戸 小商工機械の耐な地に個人大商店 大商品 東の 一大商店 で 観光し 其の間大

等に接觸し交化國日本の商工業經

北鐵接收後の鐵貨 森も南側のことを考へないでは 愛戀十字街

備本八百二繪

京濱線は激増

拉濱線は激減

いての警戒 たしの数を真直に歩くとかなんと たしの数を真直に歩くとかなんと なかつたのよし

「何故、默つてゐるの。伸吉さ か云つて、忠告なんかきかうとし 「難つてるるんちゃない。考へて

行つてみる」 森が撃く内部のものを決断した

旅行の必携薬さして 本劑の御常用を推奬す 家庭の常備薬こして

胸胃の疾患 悪疫の豫防

貨物能帯島丸は十日大連部署の大治 人能客二十数名を乗せて職人ニュース――九日大連部署の大治 人能客二十数名を乗せて職人口の大部 人能容二十数名を乗せて職人

為替の惡戯

からしく自然気のない

青島から逆戻して大連へ

歐洲行の船客増す

それに今度初めて電用犬

四軍用犬の耐久一その身體機査をよ

外來犬を向ふに廻して

これによつて大

愈よテスト臺に上る

州行の客を

哈爾濱へ攫ふ

市公署に観光科を設け

更に観光局へ飛躍

大海戰參加の將星勇士の寫眞と揮毫を 二笠艦上にかざる

規模も相當大きいものにする意 間である。先づ哈爾濱を見ない 念を異へる質めに主要地地や南浦方面からの旅行

苦力に不足なり

支那側官憲の壓迫除去から

今月は五六割の増加

點や顕等に松花江麓

蒙古の獨立を 極力牽制せよ

四、三十五軍機

自憲の態度は軟化し、最近におい

、從つて入備者力の數は急激に

極的に乗り出すことになった

貨物船建造の

手鍋さげ

た花嫁

まだ見ぬ夫君の許へ嬉しい**旅**

きのふ濱江に着く

が整行される智

人収容所を設け書力散の保護に概じ、また大連、窓口のニヶ所に

の際迫は除去せらる」に至ったと入瀬苦力に對する支那側

なは、大東公司においては

普湾會の

內容充實

那古代

刺繡帶

밂

初步辦法を決定

地に動しても之が動談を賞すことが動なりを確認しても之が動談を賞すこと ムなつた 比島選手來朝

上職職の松本世転役との間に國際、東京十日殺國通過十月年十二 話を以て日比競技に料

金附の密告、奨励公告を撮験

懸賞附で公告

背廣

特價御仕立

限定提供

秘密無電局

那古代綴錦官

THE STATE OF THE S

(電氣遊園正門北)

夏へかけてお

六五圓(七〇巻段)七〇圓(四〇巻段)五〇圓(五〇巻段)

度生地を御覽額ひたら存じます。 整います。三ッ勝で御寸法を拜見しての特別御仕立。いかに難いかは一整います。三ッ勝で御寸法を拜見しての特別御仕立。いかに難いかは一巻地の種類約百億、何れも勝文が特に吟味して仕入れました品のみで御

洋行。羊羹

林温

泽行

格好品

名物にうまいものあり林

懸賞付きの

工事結構大連士佐町公學堂

期間、契約ノ党日ョリ百築工事

休業させて頂きます

Ξ

■ · 山北 · 神行

那出張所(大連) 即出張所(大連)

女だけ捕る

以協會社員田中茂治("むと常宗投戦財政城所義州)通二ノ二七朝鮮難

合、急テンボで懸の道行と洒落れ

電三・三四八四番 3

田新尾頭町高橋貞治(ごけ去る四城語)元店漫殿郷名古屋市南區総 横領店員 安東で捕はる

大きなないことということということとのできていることできていること

濱綏線復舊す

春祭に

一括 甲(押し倒し

繁華祭に一景

野東を添へる飲む 大回繁報祭は十

石関河子解の大総事により國道局で表表を表現の大総事により國道局に表大電話。既報九日午後微級総 総果十日午前六時復働した 【チチハル】

きほひの春祭り

本社前の獅子舞(入井洋台)と沙河口神社の奉納相撲(きのと言う)

例日の勝負

離

海へ響き着し

四百五十回より

ガ 河合ピアノ 器滿洲販う
 大連市近江町四七
 三・五七三六番
 奉天代理店
 本天代理店
 本天代田通四○
 華五四九四 六三〇四番

國優度良 世界的專賣特許權を有する(型銀呈上 責任製作の新品・

提鎖に付ける高級ボ 御家庭向の純銀コーヒースプーン(松竹梅墳像六本人 ケットナイフ(金・金銭の)

の獎推御せつ学家大科兒小

ちおおこっ代に利田

中央映

のであらうか。今頃、まだ夜



四本





好評日の

二日間限リ

市川岩本帯門主流

外 內職、肛門、脫庸 整婦、花柳病一般 西尚街九〇番地 大同醫院 七增

八日より十三日まで六日間 (毎日書夜三回連機興行入れかえなし) 第一回 第二回 第三回 お 七 狂 亂 — 2,29 6,30 猫 と 選 琴 11,30 3,46 7,47 小 牧 節 0,67 5,613 9,14 料金 八十銭 — 個 日曜 (十二日) は午前十時十五分別映十一 時まで御入場の方に限り各等二十銭引。

東京青年新大歌

の巨に

御目見得特選藝選

頭



話(2)七100 ボ タ

14

防

水

7

トは

元氣洋

行

三・二二三九番

街

絶對漏らぬ完全保證付

1=

資東百貨店支那及

iK

はに業行のり祭お へ組番名此!!非是 銭 廿 物質議論



午後五時より 大連 菊 崎 左 衞 門 勇

一の 谷 嫩 軍部 ・一の 谷 嫩 軍部 ・一の 谷 嫩 軍部 ・一の 谷 嫩 軍部 ・一の 谷 嫩 軍部 松男み記母腊・記館資談 村



州物產展示賣會 鳥龍茶、紅茶、乾筍、鰹節、竹製品、珊瑚製品、 臺灣臺北州に生産する各種物産を蒐めて スラ キ類、

椰子實細工

(207)

キュービー

マヨネーズ

「ごらんあそばせ、たしかに、あ

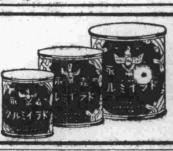
することに決定される。

田乳に最も近い

毎日のお食膳に

不意の御來客に

花治







サウンド版

ま h

大連山縣通一六二

物

御漆へ致します フトン御紅茶を 野店食堂部では 一品御料理にリ





人形類、

◆十一日より十三日まで・

臺北州廳主催……

Ξ

八 久 米

内助の一章

丘地

帶

の難行路

灤州、建昌營間十五キロを踏破

思ふ

我警備隊の苦心

属中第一の報行路といはれてる

破燥しきつ

帝口の市場

過餘木政友總

審議會の

効果期待

民政黨の聲明

解決なものがあつたので、竹中理二連を得つて 響情級利子の計上決定に就いて未一中のところ 薄飯九年度決算については國鑑新一事が聴度新

在野黨なき擧國一致なし

名だらう

《東京十一日發國通 松野政友幹

松野幹事

揃へるべく

銓衡に着手した。

なるべく各省人

日發國通」吉田內閣書 けふ正式發令

査局の勅任調査官五名の顧觸れを | 東京十一日義國逝] 政府は審議

白根書記官長

嚴正に批判

せるところは今日も變りばな議會については從前我黨が批

臣次官の諒脈を得、調査事項の一様を披露する方針の下に各省大

鐵

收益

一千百萬圓

利益

金四千七百萬圓計上

借数利子の所得決定に基い

屋の無用の長物である。

鈴木政友會總裁談

非政

結成必至

6

第ろ権極的に清篤運動を絶すべである。一方政友言の強一政友及び脱繁組と、政友言の今後賞とみられる。一方政友言の強一政友及び脱繁組と、政友言の今後

勅任調査官銓衡

イムス紙は離太の粉采の如く諭してゐる日本が一九二五年後

なく、政局は

實現

イムス

紙論評

各省の候補顔ぶれ

政友會は積極的に

會副橋高(左上)長會田岡(右上)【眞寫】 馬・田黒・木青・本山・藤奈りよ上(右下)長 伊・月望・田林・達安・野水りよ上(中下)場 員委各務各・田池・田富・崎川・木母頼(左下)澤

今**有光商店**

布朗日より施行された一人の関連記目長の任命競令を一覧にし、一人の形式で、左の如く整明をな変質、調査局長官、内閣連記目長の任命競令を一覧にし、一成立に動し民政策は十日川崎戦事 政友の黨内統制

昨日官制

正式發表

除名

英佛兩國

對伊警告

エ國問題に關し

床次系命 今後の對

肚支公使館昇格 國民政府に通告

南京總領事を通じて

張檢閱使動靜

基き仲裁を負責を伝命するに同意とア國境統争に關連しイタリー政が一九二八年の仲裁和協係級に関連しイタリー政

たこま丸

政局

政府

入使館所在地 日殺國通

中で支那の駐日公使館昇格も同大使館昇格の時期は大體こと数



であるが、さりとて現下の時局に反政府感情を激成したことは事實

久原系統を刺戟し、翌月兩氏を扱いた

された

記国長の内閣調査局 会後氏は十一日左の

令公布

『東京十一日義國通」 ・ 一世別・明東州所養税令山 ・ 一世別・明東州所養税令山 ・ 一世別・明東州所養税令山 ・ 一世別・明東州所養税令山 ・ 一日で ・ 一日で

關東州利得稅

(カタログ進星)

院六一七八五

改善に関する件(衛生

を希望

の開館式に 満洲國立博物館

日本側の参列

る三十一日奉天で總會を閉き引る三十一日奉天で總會を閉き引

備は

父換條件が必要

議會の成立で外観だけは立派



無機分(燐酸カルシウ

国學定價二升後0、00月各升有

、胚芽米は三零米でも特等米に出て、魚、魚、は白米同様に美味しく炊ける「、魚、魚、魚、魚、

養の逸散を へ、一個の既行でも半分乃 イ、昆布、豆類食べられる ●営業工業用に

洲國需要 會瓦鐵東國 計算會 工場社員局所 理想品 0 9.8 に店物金

程的現象で

事竟歐米文化にして日本精神

社

說

が、順次日本的の政治、經濟、文化の稽看的に輸入されたもの 宗似、思想に化成せんとする過

關東局、總務應

新兩首腦語る

受くる事多く、その中から日本に於て何れも外國思想の影響を 目家中毒の害を與へんとす

『新京電話』一年十ヶ月の重要な一總務廳長の椅子を離れた遠豫柳作

今後は浪人生活

滿洲、支那問題を研究

遠藤前廳長の感想

が法制教育のすべてに渉つて 領は質に顕著な事質である。 併画に於て我國の進步を助けた功 輝やく建國史上に 目更調館の冠を

和な狀態になってあるのだ。 従

現狀維持

來の抱資とする所を形式を離洲に關する限りは飽まで自分

八事異動を行ふ意思はない

大野新關東局總長談

担員といはれても軍司令官の方程されてゐるが他語の計者に融る 大佐を始め新仕願東軍經濟顧問作祭一郎氏は十一日午前院東軍院田祭一郎氏は十一日午前院東軍院田

これが自分の信條だ 新總務廳長長岡氏の抱負

(新京電話) 遠原造總務廳長は十

人心融和

本のが長岡が信候であるから、 、このが長岡が信候であるから、 、このが長岡が信候であるから、 、このが長岡が信候であるから、 、このが長岡が信候であるから、 、このが長岡が信候であるから、 、このが長岡が信候であるから、 、は前の記者に融る だけは決して無理をしないとい だって一同に告別の接続を交した だって一同に告別の接続を交した は一月上朝より歌機を正して最後 にはずって一同に告別の接続を交した は前の記者に配る にはずって一同に告別の接続を交した は前の記者に配る にはずって一同に告別の接続を交した にはずって一同に告別の接続を交した にはずって一同に告別の接続を交した にはずって一同に告別の接続を交した にはずって一同に告別の接続を交した。 にはずって一同に告別の接続を交した。 にはずって一同に告別の接続を交した。 にはずって一同に告別の接続を交した。 にはずって一同に告別の接続を交した。 にはずって一同に告別の接続を交した。 にはずって一同に告別の接続を交した。 にはずっとのがあるが にはずっとのがあるが

生涯におけるこの一年十 なほぶをは十八日午前あじあに 力、金より

一日午後二時半國が院會議部において革正副者俱要部員と會見、送いて革正副者俱要部員と會見、送所の本語會が開いたが際上部る在任中最も感銘の深かつたのは何といつても帝政質施と書帝側といっても帝政質施と書帝のは 天津を地盤とする 于學忠の勢力喪失

つもりだ、無論満し爾後は本格的浪人 の意慢でも無く、全く同一周波をいまで削明して居れば糖取者の必要による難管電波の妨害である。 されませんか。

組みだ、何れこして一ついて思ひを潜めて研究する心 ずのみだ、十五日の自分に寄せら 苦しんだものだ 部み有機

内地から逃へるの既に現地で願いて

長に迎へる鵬東局は、線父の入

総仕の職に至るまで安心しきつて一替へにも振らず實に離かなもので

國務院總務廳長

らな人物だ 関が良くて何で

近つてゐるが、この説

下各総議及び軟製理集合の上、十はれた、なは新館職長の事務引織の任党は十一日左の如く硬令されいて、鄭國務總理、沈宮内府大臣の任党は十一日左の如く硬令されいて、鄭國務總理、沈宮内府大臣の任党は十一日左の如く硬令されいて、鄭國務總理、沈宮内府大臣の任党は十二日左の如く硬令されいて、鄭國務總理、沈宮内府の動民権にお 長司道政府各方面に接続を貫す響いませた。大いで新御廳

長岡隆一郎

達種各

附ンペ金殊特

種の金べ

牵

六種

滿洲國人事 [新京電話] 意識に於て決

省政府保定へ移轉

思の勢力は根柢から失

間の無案たる戦區諸

時半

政府の北支進出によ

前東京控訴院判事部長 前東京地方裁判所判事部長 営本 増厳

1 任推事(簡任二等)清水 鼎良 清水 鼎良 任稅務監督副署長(簡任二等)平野 任推事(簡任二等)

和洋菓子ご喫茶の店喜久屋

裁縫等

寄宿生、

通學生)他に熟練者來談

習生募

電話本局 八三四四大連市信濃町市場市

あ

と世帯道具は

放送局に問 人相

形段として各種の非般に置

一国也の勝取料が

● 過日起近のラデオ放送について を整製部放送なるや、機械の故 職の軽電放送なるや、機械の故 職の軽電放送なるや、機械の故 はなを製部放送なるや、機械の故 明始まつた事でもあ

新日本の新文

◆従来の波長

南京の強力電波の近

憚の無い處を御聞きになったら のどの肌が思いか思

切な時期と考へたからで、好ぎふ方がよいと考へ、今が一番適

職し、ラデオ普及の經濟を研究の概認者を網織して經濟者を開発して經濟者を開発

を受けていると思いますが

五月午後六時半よりヤマトホテル に長端、激騰の新衛馬弥鵬長を招 徳し送迎の宴を催す害、なほ遠 が終しませ、一大日午後六時半よ りヤマトホテルに各司長級以上、 日本側各権側の首勝者、在京民間 日本側各権側の首勝者、在京民間 大なる別能 の決定事項十日の第十八國務院會議『新京電話』

康德元年度第二準 備 金支 出

統帥を迎へた

總務廳、關東局

◆… 【新京電話】 にピクついた戯任き連も長端さん ・ 【新京電話】 にピクついた戯任をの言葉に安心して ・ 「新藤長を述べた十一 あることなどが、自づと総狩廳の ・ 「新京電話」 にピクついた戯任き連も長端さん

三、石油類写實法第七條による代門燃料類の範圍に関する件の機保に売當する公債の價格及びこれが買入れ 関却に

十一日附で正式發令



九九八 BEE

四一〇 九九九





· 四 〇

山椒、

鰹、鹽昆布



しば漬気都大原名物

一紙・六五

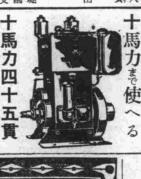
無シア

0

八五

經田麩

鯛田麩 百匁 二・五〇







世界各國

|酒類

食料品

店

を始めガッシッした順東局戦率 を始めガッシッした関東局戦率 【新京電話】鄭國務總理大臣は十 タッフが揺がぬ限り大丈夫 廳長送迎宴 ナ傷つて ることも 音ま







各地名産





動泉電話』楽顔中部地方の大震 が配道に教育方法を続じてるたが 大については耐州國政府に於ても 大については耐州國政府に於ても 第北建蘇聯從業員の退職金計算 は外交節内に置かれ左の如く委員 ・一直を職人贈還常送委員長は融る とになつた、而して委員會事務所 とになった、而して委員會事務所 とになった。而して委員會事務所 は外交節内に置かれ左の如く委員 會組織 たとひ一部書従業員輸送方を蘇門といったとの一部書従業員輸送方を蘇門といった、委員會としては本といった、委員會としては本といった。 臺灣賑災委員 退職金計算方法 外交々渉により解決

れ等の重難を悪したその翌日、一は酸に過ぎる燃がある「よく御宅に拍車をかけたが

幾多事績を殘して

滿洲國日系官吏の總帥を-

辭めた遠藤柳作氏

でではい、神川大官のこの一 ものが「長崎さんが、快く可受ける。この難役を買つたのである。同時に激励氏の見事な過感にこの難役を買つたのである。同時に激励氏の見事な過感に多いで、強廉氏は常時の何 ある、同時に激励氏の見事な過感に多いで、強廉氏は常時ののである。 同時に激励氏の見事な過感にある。 日透しが神く」の歌を聞くので

☆変形氏は大同二年七月変別敗か、翌年三月、満洲國史に競流とか、翌年三月、満洲國史に競流と

きさは幅のすく感ひがする さは幅のすく感ひがする りにも感い月日で、一部の窓による「弥戦ともになし、仕事はこれ からだ」はむしろ遠離氏にいまして

いで、駅々の土壌原氏 いで、駅々の土壌原氏

た」と勢を謝してこ あつたが、これに引鞭き後端新騰されて被死につき割削減に奉答に で、一般を表して、一般を表した新療騰を表して、一般を表して、まして、一般を表し、一般を表し、一般を表しないる。

舊北鐵從業員の

外務懇談會

◆…世の中で る時の喜びは恐らく何物にも代へ何が一番 配し 一様い 警覧であらら。 を充づ即弟の愛 子弟が夫々職能な地位に就いてから先づ即弟の愛 子弟が夫々職能な地位に就いてからそ至上最大で らその近端を手紙で知らせて寄越したり、又勢ねて来て臭れる時の

勝和をモットーに學科よりは戦ろコッを振むのがむつかしいが日前

しめたいと念願しつ

八間至上の愛

練習所教務長 長沼英夫氏

ちがこれは藍し草創時ではあり長

と合ひ一致態結して奮闘してゐる

◆…繭州國際祭官の素質行動が

(奉天) 接收後の腐動物の輸送は鑑路器局の献泉が 一を従事員の献泉が 一を従事員の献泉が

の観意改善、貨物の観点など、貨

一般と相俟つて

校長視察團 【奉天】文部

生活に重大な關心を持ち卒業後は一ならぬことを目覚したのであるめた結果最近では日本女性の家庭。庭生活を根本から嗷正しなければ生活の事質を教材として教育に努一日本の家事科を智徳して自國の家

平糶會が拍車

圓滑な食糧供給行はる

林西に大交易市場

對蒙取引の吸收策

滿洲國女學生の自覺

る程必要な物となって居る

き写ったいつたかと云はればは今となつて何故に最少世報を見い

吉林の旅館

改善要望

旅客誘致に支障

女性は働かず、

日

ないでもないが、その大艦を述べ、腰については多少偶諾的なものが

音印度に一寺廟を建立した、此 建立に際しては施主、職人の苦 地は勿論だつたが、水を連搬し た牛も亦甚だ疲勞困憊し背の皮 だが破れて流血するに至つたと いふ。しかし其の廟が建立せら

の 殿、曼荼羅)建立の際または寺廟 殿を敷稿の色粉で彩色し此で 事になつて居る、多倫西廟サンツ ふので跳鬼と言はれるもの と 事になつて居る、多倫西廟サンツ ふので跳鬼と言はれるもの と まった まった かんと言い に エ倉では様年サンツエ秘密佛の宮 舞踏を意味する

褒賞に漏れたる怨み へる牛魂

傳說》跳舞』の起原



洋車夫は命ぜられた

舞踊團一行四〇名ひかり

浪華洋行視察團一行一四間七時十分發列車で奉天へ リスト主催北支視祭團三五

生七〇名は八六列車

で沸し、輪に運んだ。彼は錠を助ってゐた。四半子は微を磨せつけたが彼は で沸し、輪に運んだ。彼は錠を吐いてるた。四半子は縦頭と続いで湯 残りの悪片懸は、触の口に置いたまゝ、小半日もすつばかしてお

と (傾向あり、野業古との商取引に が、水西吸収策として市場を建設せ が、水西吸収策として市場を建設せ んとするもので所市後は暫々交換 を行はず國際によつて取引の圓滑 を詰らんとするものである

に運んだ。彼は空惚けて見ぬふり、 手でそれを探つては、一枕一枕口 手でそれを探つては、一枕一枕口 に文箱を解かせ何か書狀を書きかさんん〜層倒してから、四斗子

「手削が先列食べたのは**繰り甘か** て、打ちのめして貰つた上で、暖ってこの野郎を湯知縣の役所に送つ 舵子は媚び笑ひをつくつて言っと威嚇しつけた。

を怨ち高熱を殺し三 居眠 りは恐ろし

洋車夫・强盗に早替り 新京商業球場で「後二後より」

團體往來(十旦)

」ちおなて

れてるる或者の毒素の作用に依

に用代乳母の兒乳 に養榮助補の見幼



各地薬店に販賣

! 色特がのるあてせる含を養榮と同と乳母

會

鬼面獸面の踊りと

外に出ると一塁千里、地平線上に滑える塩々たる草原を勝あるが脱離日本の腑に襲するものは全くない、耐も一歩屋

まつては數百年來の名物として今なは盛大に懸行せられるで変化人には直ぐに懷惑を來すていのものだが蒙古地際にで変化人には直ぐに懷惑を來すていのものだが蒙古地際的で変化人には直ぐに懷惑を來すていのものだが蒙古地際的ない蒙古地際では年に一度の此の送會こそ無上の慰安日

度の最大な慰安日

老夫の鴉片懸が治らないのに既

跳舞の様式

マムと言ひ解伏舞踏と歌する、之 は俗に跳舞と稱し又は鬼郎等を表しては鬼郎等を表しては鬼郎等を表しては鬼郎等を表しているもので降伏

鬼面獣面等の護法神の跳り方

しくなくなつた、といふのは密輸のシエバードも最近部戦が看ば密輸防止で好評喩々たる安東機

輸送會議

水運、鐵

市民共同園藝場

奉天地事が土地貸付

日林女子師範生徒 | 行二一名

湯を一杯沸して来い」と言付けた四半子に「放つておいてい」から

旧本は標花を全

をときその心的も間用に「他」の をときその心的も間用に「他」の をときその心的も間用に「他」の

満洲商社のマ

一張一気配みまず

別下運動を起し得ず、非常な

したが、際上産司会路は大要左のしたが、際上産司会路に大要左の

観に上る北漢線道の公債の總額の引受を始め常に公社債認行に

で、日本帝 を職す害 と述べた、同臣東司令官は一行を 要無政も を職す害 と述べた、同臣東司令官は一行を

を飛転を護洲艦の出鉄資源を職と のではないかとを にない然日職をして共販校の過中 め、勝者何れる に東京特電十一日墓 商工省、出し、日鑑にもそと 「東京特電十一日墓」商工省、日し、日鑑にもそと

一手販戦且つ一手権人

観測される

し、日鑑にもその出銃を取扱はし

努力して奉公の誠を強したい

債や満洲國のためには建國公債特に満洲國以後は多額に漸離社

確を築かれたのでありますが、 種々盡力せられ満洲國建國の基 種や盡力せられ満洲國建國の基

護権國民とも非常な感謝をして志を示された。ついては當地日

は少ない、昨年四月間でされた のは少ない、昨年四月間でされた のは少ない、昨年四月間でされた

したもの、しかし未だ懸賞金は勝貫的さで此内より募り更に東京

ら、同心の慰防動事として知られてゐる として知られてゐる とは人を見れば無意 て長謝一番するのを

の手にも入つてるないとか……

年前十時三十分願東

として使用すべき弦

でにしなかった高泉を自家 を自身の御跡によるもので常 のででいまする。 のでは、 の

て百斤に動する一圏といる高に

てるるが、未曾有の高製高に

今後は産業開發に

投資して欲し

有の藤便を示し、下際町の生活に は一学に付き二元二角といる末曾

ともあるが、駅駅として単いるとして繋されたこの種工製に乗るとして繋されたこの種工製に

共販の事業を二分し

日鐵にも扱は

登口でも

近江屋商店過信部

哈爾德(五月聚一100 102 至 哈爾德(六月聚一100 112 至 七月聚一1200 112 至 七月聚一至至 112 至 七月聚一至至 112 至 112 至

產 104、40

高粱は奔騰

シンチ 銀行團と會見し

南軍司令官の挨拶

柄白高粱の高値で

内地飴業に打撃

輸入稅引下を要望

罕及

| 大阪特電十一日銀|| 昭和八年十一年に必要とする「千萬石 & 一十五月米穀紡舗法によつて外來除来は| | 像代)の際は高點を供給し書ると別米穀紡舗法によつて外來除来は| 像代)の際は高點を供給し書ると

するなら今日の高価格場八風におし、一般に)の際は高粱を供給し得ると

經營者に其の人を得なか

南滿製糖復活近し

に要天電話』 | 一次ででは、大型を開発として目論まれた歯別をなって居た奉天師画は、大型を開発が、大型工年十二月資本金一千萬圓(八百五十萬圓據文章)にて東水准繁勝をベックに前洲の歌楽として目論まれた歯別唯一を脱粋として目論まれた歯別唯一を脱粋として目論まれた歯別唯一を脱粋として目論まれた歯別唯一を脱粋として目論まれた歯別唯一 を登つたもので事態直後昭和製術 を以て同社の工事機械第一切を 製を以て同社の工事機械第一切を 製を以て同社の工事機械第一切を を生じ昭和三年十二月開催される を生じ昭和三年十二月開催される を生じ昭和三年十二月開催される を生じ昭和三年十二月開催される を生じ昭和三年十二月開催される 現地方面も諒解ずみ

英国に依つて新き社を創立する事 り東京において散下側で

を震撃車と加工して満洲市場の監験における巡判打撃を輸入しこれ 容は未定だが脱に前記五大節配は 製態社長明石初太郎氏が中心とな 要に際じゃうとの計量の下に昭和 中である、資本金及 低素した一方豆粕豆油は現物には 形配の影曲あり離内高温を至し 力調ありしも大豆安を眺め油原動 の動物に塩々に保合ひ、豆油は輸 の動物に塩々に保合ひ、豆油は輸 の影響を上も大豆安を眺め油原動

昨年十二月以来米較総献を設備を昨年十二月以来米較総献を設備を 職職してみないので十五日午後一 動を開催し昨年の調館評価および 米数事情を報告するはず

米穀統制委員會

失敗の原因 □ 選失以来デリ安に不 ・ 今朝は大豆栗地安を入れた、今朝は大豆栗地安を入れた、今朝は大豆栗地安を入れた。 今朝は大豆栗地安を入れたた。 今朝は水豆栗地安を入れた。 一萬順程を配合の連續を誘ひ低落したが、 包米の加き海外の割安品の逆解人を促出間違の音には現場の強張りはてある ▲ 産地相場の強張りはてある ▲ 産地相場の強張りはてある ▲ 産地相場の強張りはてある ▲ 産地相場の強張りはである。 一萬順程をの輸入を見るだら

◆篇

1110,110

大連際尼町二電融(2000年) 徽花造

投資の株の研究、五月一投資の株の研究、五月一

九千五百萬箇の見込 生産能力は九千七百萬個箇

(四)

大連の

本年度煉瓦需要

加する見込みで大連徹底を踏るれた。 ドそ水栗東京都公司 ・他順(同) ・他順(同)

最近著。しき増加を示 この方は大連 建築用耐火煉瓦の需要も 驚って で重大なる地位を有つものといふ で重大なる地位を有つものといふ 促成胡瓜の輸入

五

こるるが代って間水子の豊富な

车

和

は続日向郡瓜は現在一日百姓成立 一工百数と連載的に大連市場へも離 一工百数と連載的に大連市場へも離 一工方数と連載的に大連市場へも離 を整想された程であつたが中域 から下が、かけ市場をき含め趣食 から下が、かけ市場をき含め趣食 を阻害され昨年に即し二階四分の を阻害され昨年に即し二階四分の 五十個経度である、九日の出來他 は職職心腔節出四個、土佐四分一 関者だ。五〇、宮崎四分一座校一 の個七十銭で内地は藍地高で共に歩 で石油医八十銭安を鳴へ内地を下 一種なるが大連は安価相場

既に三千八百餘函

大連臨議では十一日正午より大連事項を附書協議した。

観に近い回ぶ

大證琳式店 清嚴神豐人

年の出荷が実施されてゐる

1 【大阪特電十一日繋』満洲見水市 ・ 「好合せのため赴藤中であつた廣洲 ・ 「大阪特電十一日繋』満洲見水市 ・ 「大阪特電十一日繋』満洲見水市 ・ 「大阪特電十一日繋』満洲見水市

吉林官帖回

夏期時制に

満鐵は條件

に 他る 取扱であり 実験報される。 一個に他る 取扱であり 実験に であり 実験を であり 実験を であり 実験を でありません は できる いっぱん は できる いっぱん は できる いっぱん は いっぱん

増加せん

見本市参加縣

が現は今や時日の問題と眺られ

局の線解

太連油脂販賣高 四月中激減

る満州國、軍部側で影画の意味ななほ更期時間に願しては潜脈より 談會經過報告

休日明け熱特産

奉天の外油三社

逐に引揚を決意

ストツク處分を急ぐ

八十八面で內日向號は六百四、 四十萬冠の減少又本年二月中販館を以て終了すべく今日までの間 大連油船上窓の四月中販館高は二を以て終了すべく今日までの間 大連油船上窓の四月中販館高は二を以て終了すべく今日までの間 大連油船上窓の四月中販館高は二を設すます。

五大製糖の出資で

版の近物四面七十億氢に突つ込み においては先物大豆は銀僧の敷調 を膨め部付服製配なりしも後敷地 を膨め部付服製配なりしも後敷地 を膨め部付服製配なりしも後敷地 **乙豆**、

置に五義が至七銭安と安値に止めな野地脈及び南支脈引継き手詰めをごり四國七十七銭に引けた高繋

がないわけがないわけ

あったが更

五圓臺を割 でもあり既に厳山の如き 日中に降雨なきときは三日中に降雨なきときは三

産

市

東地筋 要に 大一豆 低 花 けさ大豆は臭地筋の質物殺到し低 落し、豆油は輸出筋に能りを呈し 高栗は再支筋及び臭地筋質的殺到し低 高栗は再支筋及び臭地筋質に低落 を辿つた

新 編教阿電寶(三間) 二表三斤1次分 紅育向電寶(三市) 19星間(0 日本向電寶(三市) 19星間(0 日本向電寶(三市) 19星間(0 日本向電寶(三市) 19星間(0 日本向電寶(三市) 19星間(0 日本向電寶(三市) 19星間(0

為替相場

神戸期米神戸期米

大阪棉花

天橋 無 明敬取引 田来高 四十五 四 田来高 四十五 四 田来高 四十五 四 日 十五 日 六 1 ○ ○ 二 五 同 一 六 1 ○ ○ 二 五 日 六 1 ○ ○ 二 五 日 六 1 ○ ○ 二 五 日 六 1 ○ ○ 二 五 日 六 1 ○ ○ 二 五 日 六 1 ○ ○ 1 ○ ○ 二 五 日 六 1 ○ ○ 1 ○ ○ 二 五

世界

一、御殿却の場合弊店、御春参下されば直ちに代金引換に買受けます。

滿洲事變 功勞公債高價



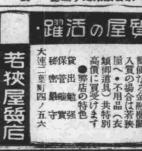












京中央通西公園前

山崎齒科

撮影後十一時閉會した、向は常日 | 郷出動して行ふ客であるに概。ニレ概等の権闘をなし記念 | 水上らぬため後日民會主

より龍笛山上におい場大會は豫定の如く

人會主催の配

衛任三月中の増減比較数を聞くに「示して居ると | 装匪に於て四百八十八名の減少を

電話五八〇三番

奉天の防空演習

ハ月中旬に擧行か

前には奥地東遊遊方蔵へ多数仕跡

一句の防空演習を控へて

體となり

一日防護團結團式

官臨場(聯合

に常時気候適せざる外苗木の配付 未養等のため五月に採むされてゐ たが既に苗木も到着氣温上昇して

別席の下に駆行、第四前庭に於いて日瀬百日

卿 美少女數名出

防衛司令官陽兵(五)日瀬南國防衛司令官陽兵(五)日瀬南國防衛司令官の訓示(七)聯合防防衛司令官の訓示(七)聯合防防衛司令官の訓示(七)聯合防防衛司令官の訓示(七)聯合防御司令官の訓示(七)聯合防御司令官の制定を持ちば、一次の第一次を開発している。

北安の植樹節

石油の専賣

時より龍首山に於て盛大に行はれ 繁修誕花祭は愈々今十二日午後一

安東は好成績

表した、国ち左の如しことに決定、十日総際式次第を殺さした、国ち左の如し 防護團編成 區域役員その他決定

第一防護分屬(本部小松製) 四週間に三り

大資力を投じて

交通網完成に努力

母週の豫定等決定、

團幹部における實施する團員教員の指導に基き各分團毎に防護

週間に亘つてその指導

に全力傾注

左の如し

諸艦しをなし更に當

すことになった、因に臨時列車は

に便宜を興へるべく臨 に便宜を興へるべく臨 に便宜を興へるべく臨

奉天の豫定等決定 「年四月現在の匪賊敷調査を見 間島匪賊漸減

北安郷軍

分會

獨立美術展

▲抗日義勇軍武裝匪六一七名▲「墾行したが非常な好成器で終了し」「北安」北安郷東分舎では去る四上、六の三日間に亘り馬衛大舎をによる四

吉林】吉林における

(日曜日)

如く臨時列車の運転、方面より新京鐵路局で

英氣颯爽と語る

來る十八日から二十三日迄盛大に【新京】新京郊外大屯の娘々祭は

大屯の娘々祭

延吉景氣循環の辯

足國運動會を更新 本側も參加させ 【北安】北安鮮人民會では既報の 正道館の假授会において盛大な院 たがこの程載く各方館の整接を得 たがこの程載く各方館の整接を得 たがこの程載く各方館の整接を得 で、日東 電する火防組合へ客贈した、同組 合では拡減艇の指標であり非常に 金一百圓世を審髴消焼組のため活ったのでこれによって得た基本金中の展を開催する 吉林で着々準備進捗 開校式舉行 北安普通學校 實と基礎結束に力を入れて來た博 博克圖の民會

里国八田繭鑑計の表面に大村交通 た対称、三日鉄飛行機で海拉爾に 大分米繭日本ホテルにおいて管民 を指称、三日鉄飛行機で海拉爾に 八田副總裁一行《滿州

加贈答用

美と健康の店

運動のシーズンが

力オリの果物

學兒童數一、二、三年三十一名席祝詞を述べた、因に現在の就日本小學校長、鮮人民會長等列

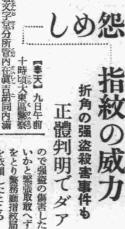
傭隊指導官として活躍せる倉橋少 住稿少佐轉出 満洲里守

皆

通條一東京新 署四五三六話電







鐵嶺の花祭り

けふ龍首山で執

八三名▲東地

六五名

→ 第二獨立軍

哈爾濱電二二〇七番 新京電四九六六番

名曲レコード

ポリドール店

一木洋行

電話五八八二番哈爾濱石頭道街二五

はれる數條の擦過傷を發見した を撫して引揚げた に腫れ上り更に背部を調べたる 指紋の動力変揮を怨めしさらに を振して引揚げた により右の男は歌『歌第二歌歌を 昨年七月二十一日歌『宗』と戦明? 「世職八號居住實玉感?』と戦明? 「世職八號居住實玉感?』と戦明?

照答事件突後後なので認為事件突後後なので認為

題数学を見せた指紋書を辞見これ 映然死人よりとつた指紋と同一分

とり警務職指紋局に身元調査かと緊張取敢へず死人の指紋がと緊張取敢へず死人の指紋

朴 人 婦







ニスカ番

眼镜専門店 清 R 張 店 ਹ

類蒐集、是非一度御清覽を御願ひ致します。
「おいって、「おいって、「おいって、」とは、「おいって、「おいって、」とは、「おいって、」とは、「おいって、」とは、「おいって、」とは、「おいって、」とは、「おいって、」といって、「おいって、」といって、「おいって、」といって、「おいって、」といって、「おいって、」といって、「おいって、」といって、「おいって、」といって、「おいって、」といって、「おいって、」といって、「おいって、」といって、「おいって、」といって、「おいって、」といって、「おいって、 勝叉の洋服

號二十五百四萬

るので哈爾薩摩等は電影人で報告を極めてある 哈爾濱極樂寺の釋迦降誕祭

國都の龍 ました價格三百五十圓、書波塘も

が或後眼を受すと時ならぬ物部、 の未織さん、新京に住宅を定めた の未織さん、新京に住宅を定めた ●そよ風が吹いて監都の倒をは すつかり芽をふき新線の否が細道 に満ちてゐる、今が無帽散薬の最 に満ちてゐる、今が無帽散薬の最 に満ちてゐる、今が無帽散薬の最 がだけに突よけの必要から総なタ

干人それに來賓、観覧者を合せ本順は影常科五年生以上の生徒

の間近に切迫して目下華版たる娘々祭りも飲

塘波碧

美と明 快のシンホニー

清新潑剌こした…

新人の胸は躍る

若葉は薫

h

高橋常務母堂 新流行の外側ズックで内側だったいが、大同公園の碧波 ◆近代交化の先編現る 【新京】 研. ■丁一町笠区 末士 米三 来日 番一六九乙話電







量

東

全局

金步角步步

土居八段

四五四

△六三銀

林馬

盖

特本選社

高

段

戰

【其四】

手

五平飯

野

九助郎

塚勘

た。と言ひました。 はあての指手といふものが関か が離者の語は終り、此時に創版 が開きになるのが関か

はいった。 日のやうな気ができれるからです。 でつて興味が凍されるからです。 はいったのでは、今 はいったのでは、今 はいったのでは、今 はいったのです。

をかり、と言つてるました。 関本でない、と言つてるました。 大郎音に依つてのみ 風の聴音は 意楽するのではありません。 大郎治学するのではありません。 大郎治学するのではありません。 大郎治学するのではありません。 西洋

であっています。 この修教師に亘つて確認しまし に合理的な驚行力が無ければ民衆。 この修教師に亘つて確認しまし に合理的な驚行力が無ければ民衆。 にも理解な悪行力が無ければ民衆。

加奈陀チー

厶 3

対局者の言葉 〇1〇二へ 五 所

ê

五元至分

O1OOほ O九六ろ/

三四五七分分

●九三ほり

四大六(88分)

水

ツ

[四]

エンスが一瞬にして己の眼前に追した又センターに懸りてセンターは はに又センターに懸りてセンターは はしいスセンターは は

ふことによりアツと思ふ間に一ゾ

ゲームそれ自身の豪運を以てした動機はクーベルタン男婦

りむりと等つやうになれば、今 野球はプロフエショナルが盛と 事は、社會鑑賞には殆ど手をつけるまい云々…… いことです。他つて多くの製育日

を放っるピック指数の件に就て、

月 上を以て主事會議の報告歌想を終って、 がこれで大體お判りのこと、思ひがこれで大體お判りのこと、思ひがこれで大體お判りのこと、思ひは、各般體育認會の經費の甚だ説は、 では、各般體育認會の經費の甚だ説

9

-[:]-

戦の跡 今日ので何の手もないので

(治別は内以分一上但)間時六各間時限制

至國·體育運動

日本棋院

大手合戰譜[卅八局] 器

初段 松浦 勝治

Ξ

主事會議に臨みて

日

本チー ゴールキー

7

能能なくされた場合、結局ゴールでなく、敵の避難に受することをでなく、敵の避難に受することを

考までに次のやうな話をしてや に異な印象を興へ又内地の主事 い日本としては無理もないことでいるが、日本はゴールキーパーを

でなければならぬのみか断げ

で対なるコンピネーションによつ 上を以て彼れのゴール前に迫り、

せざる場合は雨ウイングは頗る鮫

ールキーパーを左右に牽制して直に之れを、陥れるのであるが、若

敵デフエンス又は後退せる敵フ

普通の行り方では速し去る所を彼 ピードを以て滑走中であるから、

依つて敵デフエンスを抜きつ」ゴ

て敏速なるスタートと猛然なるスリーととなってい。人間よりも常に非常に前に送

トの如きは彼等に對しては先

センターと三角形に位置する。至り酸ゴール前に迫つてゐる味方

如何となれば敵は常に敵の

デフエンス一名は更に敵ゾーン内 デフエンス一名は更に敵ゾーン内 デフエンス一名は更に敵ゾーン内

るのであるから斯くの如く

これに當てなければならぬ。先づれに當てなければならぬ。先づて来た場合にありては特にゴール 第つて居るが或は殆ど滑走の出來

いた。時々フォワード或はデフエれのスケーテイングの巧いのに驚けている。 十八歳身長五尺五寸、體軍十六貫 ふのであるから、 **峻陷を持つて居るから、他の二流**

に過ぎないのであるが、既に最

味りて行

快い無脂肪の

サラッとした

三・六八二四番 地方薬局直送 第二言病 には伊勢町薬局の…… 第二言の薬を

家

クリームです

水蛭 有ります 西公園町六九 電二・ハニ(三)

公園町六九 電二・八二〇三番

性から離れ得ず、 と知りついも佐然として従来の憎 に生かして居る

を 酸にマークされバックを 野取され のであ であるが、ことがわかつたのであ では新ルールは殆ど意味なく、且のみを行つて居た。斯様なやり方 大體に於て横のバス

淳

浪花節「河內山 ニュース、氣象 **洛語「家庭カフ** 牧野周一、河山産村館ニュー

郎鑑玉館主、外文 左中子若軒主(七 下李陵碑」新京公 語「青年諸君

・〇〇(東京)日曜動行=日連郷市池上本門寺貫首、大僧正酒郷市池上本門寺貫首、大僧正酒井日慎一、法要(同)二、法祗・動井日慎一、法要(同)二、法祗・動行に就いて」(同)

・○○(新京)ラデオ體操(湖 ・○○(新京)ラデオ體操(日語) ・○○(東京)子供の時間「ラ ・○○(東京)子供の時間「ラ ・○○(東京)子供の時間「ラ ・○○(東京)子供の時間「ラ 六・00 (新京) ラデオ體操 (瀬 ・ | 五 ラヂオ簡操(日報) ・ 三〇 (東京) 子供の時間「ラ・三〇 (東京) 子供の時間「ラ・三〇 (東京) 子供の時間「ラ・三〇 (東京) 子供の時間「ラ・三〇 (東京) 子供の時間「ラ 大連(大豆〇五〇 五ラデオ體操〈日語〉入港

おヒゲ剃り

お素肌に

お化粧下に

つも雪印

る。時には能かに一バスを縦に行一手で苦しめられた襟に思ふく織く)つ一瞬にして皺に肉擦するのであ、次日本點カナダ戦に於て常に此の方向の巧妙敏捷なるバスをなしつ。を提供するが如き結果となる、今以て滑走しつと騒乱に左右前後斜 へのバスが恰も味方から骸にバス以て滑走しつと騒乱に左右前後斜 新京百キロ(東京)ニュース +110

評判の雪印です

思校 デブス、コレラ、セキリ ※米國ミゾリー州特製ラニニ三四九小寺天然堂大連薬局有 ニニース 治療お望みの方は

電話二・六六八八番へ

あぶらを解消

花見 石過ぎ増過ぎ 日露丸

家庭 一家團欒

修學 児童の選足 日 露 丸

汗のお顔を

地肌からの

カ・二〇 ニュース、海泉通報、明日のプロ放送を除き新京百キロ放送を除き新京百キロ 六・〇〇 ニュュス、 六・三〇 (臺北) 護順 と毒蛇」理學博士森 と同じ 管彩架(レコ 曲、第九番、二层調 ヴェン作曲)第三梁 ヴィイル・フィル・ フィイル・フィル・ 二・五〇(東京) (東京) 子供 新絃樂=高峰樂團(新絃樂=高峰樂團(新絃樂=高峰樂團(滿日敗退聯 (奥村氏三人勝四人 B 大 橋) 珠(調) **追隆秋** 次峰

ウテナ 雪を思はせる純白 その名のやう 雪印クリームは 無脂肪

汗. 悩みも起るとき あぶらから いろくの

西廣場映樂館横電二・里の英學會 ウイ 養成英邦文連記英語印書 ウイ 養成英邦文連記英語印書 が株文七支店

汗ばむとき あぶらの浮く時

初夏の若葉へ 青春然え立つ

あぶら

正價 三十二錢

門札 棚戸物へほり込み三河町 池内 電二・八六七五番三河町 池内 電二・八六七五番 乗 乗 乗 順 用 上藤町さかひや電二・五四三七番 土産は速東百貨店 ・ 三一七一番 早川<u>協科</u>院 大連市西通九三常盤橋附近 大連市西通九三常盤橋附近 医院·治療·名薬 九日より三日間十 千恵蔵の

海 松浦汽船連出

映画 県内

一日間上映

大連家畜醫院

看護婦、附添婦 家政婦派遣(溶倫) 大連西部看護婦會主 大連西部看護婦會主 家政婦(⁸⁰ 第) はん事を祈念して居り はん事を祈念して居り 朝日紹介所

茂洋行紙店電二。五四三九番

紙店電二·五四三九番

. || 阿波共同汽船

ΙX

婦

理力治林新薬 得利格諾 宮 ででigonopin するにはのかり ・ 大連市信濃町四四 大連市信濃町四

区大阪商船出帜

編蛇、黒蛇の蒸焼、強頭の黒塊 下さしや小松家本店 事で小松家本店

類る美味まむし蒸焼

23 大連汽船 出帆

(前金申受)

整一月(入院隨意)

夏の新感覺

た上で結婚国を出し、ご主人のとで著しあなたが戦戦の戸土でこで若しあなたが戦戦の戸土でこれが、その家を感蒙し

が脱炭の手収きを貫すのに二つ家に入られ」ばよろしいのです

・ルダンピングーといる言葉がよく使はれてるます

チロレアレ帽

だん然シックです

ド、その他花譲り。 ・リボンは人紀、ピロー

キサントウゼリなど、珍しい確修されが、 かがラ、盆栽の價値ある野紅菜、かカグラ、盆栽の價値ある野紅菜、

の語可證を添へ本郷地市町村長。

かし夫婦共に削減のやうな身の上かし夫婦共に削減のやうな身の上が、どうずれば入郷出来るか解らずに大いに懈心でをる次繁です、どうぞ御観へ下さいませ、それに手観上どの位のお金が入要なのでもか、お際にお戯へ下さいませ、

寺児猫)

.050

しを主ぬかれません。何とい 1シャルネオ・リントなどいもフエルトなど、かしたい数 も本パナマ、歌歌パナマ、マー・初夏ともなれば婦人郷 樹 いの やうです。 パナマに

すが本パナマは電

◆:なは今更歌然他の歌を ・ めようとして遊出して來た数 は何んといつてもプチロレア は何んといつてもプチロレア ・ は何んといつてもプチロレア ・ は何んといつてもプチロレア ・ を配した近代栄鬱なもの。 へ を配した近代栄鬱なもの。

手續きが進ふ

か、さうでなくて家族ある戸

玉であるかに依り

目然 その手腕きに根違が

◆…/公覧/といふ時は國版を歌味する場合が多いのといひ、地方公共歌歌の公職を地方像といふのです。しかいひ、地方公共歌歌の感謝をいふのです。 国家の公職は國像といるのです。しかいのでは、どんなものか 知言意 の いっこう というの はいいこう はいい こう はいい こう はい こう にい こう はい こう はい こう にい こう

こつの場合

ヒナ蘭

とナ 前 大連近在では此處

萱科植物[°]

レコバーム

を持つて ます一尺値の高さで

ます、解極にして膨める價値のあがあり、覆蓋色の似子を持つてる

のもの。

は何ともいへません。關東州特有

デウラボシ の製に斑脳 キャボミツ 満洲棕蚕の

山麓的近の岩間に咲き、その芳香のハート壁の葉を持つてゐます。

った演奏色の花を咲かせ、母指大

月初めに際にな

途上で次のやうな植物

日

植物の集まつてゐるところ、そ

を飾ってゐます。

チヤボハ

一尺位小さなラ

たものです。山麓又は山腹の陽地



0

總動員で野に 明朗・初夏を讃

\ハイクに絶好の季節です、殊にけるは日曜日 ハイク・新コース案内 の世界が展開されませり。書記書いが蒙山あつて、そこに驚きと喜び

植物を探ねてのハイク、土産には貴重な流栽や鉄権の材料を持ち贈ることが出来るといふ、まだ 多く人に知られてゐない素晴らしいコースを一つご紹介しませら。 終いを食べるといふだけでは楽しみも少く飽きがくるでせら。ことに珍奇な

山に大行進曲を繋でませう。しかしハイクも、ただ大郷把に風景を眺めてお

これ等の植物の吹き亂れてゐるの終點から谷へかかると間もなく、

れてゐるの

までタワシで流び膨き粉で膨き

なりません。ぬるま湯ならなは結び一さう氣を付けて洗はなければ 乾かすことができます。寒中と遠

さ次で総蓋をして賦施しのいく所 ちかんな にない とですから先づ

の に近付くを得なかつたからである に近付くを得なかつたからである に近付くを得なかつたからである とに新暖総監等の刊行帳を譲渡し の気行が遅からざるも一因なれど あより書歌している の気行が遅からざるも一因なれど

用でなければならぬ。



で、これは大連的近では最も珍し、吸いは老所職へ野けて配る途、吸いは老所職へ野けて配る途 **咲き亂れる珍植物** 岩の苔のついた所などにあります 驚きと歡喜の新世界

アザミ 髪がい毛を持つ に刺が痛くなく その他 繋が重成に出てる は戸主といる事の上のために今日 ひろげる顔白いものです。 は戸主といる事の上のために今日 まで入郷も敷さずにをりました、私のやうに聞く案を は戸主といる事の上のために今日 まで入郷も敷さずにをりました。

が見られます(大連一中・小林・ ・ボナアザミク(下)は山頂附近 ・ボナアザミク(下)は山頂附近 ・ボナアザミク(下)は山頂附近 談 法 律 相 家 主人は長男 問 庭

まで入職も数さずにをりました、 して懲りましたが主人は長男、私は戸主といる男の上のために今日 私は戸 どんな手續をすれば 入籍できますか

計可の电談を賞し計可あればそ 一郎ち大連なら地方送院に懸家 一郎ち大連なら地方送院に懸家 村長に届け、後者であればあな



棒捶島

て御覧なさい。逃して軽くもれよりも豪悲一杯の酢を入れれよりも豪悲一杯の酢を入れるこすりつけて、そのままり

のある人を多質性の人として指 のあるたけには を のよる人を多質性の のは のは のは のは のは のですから、お から、 のは のですから、 のは のですから、 のでする。 のです。 のです。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のです。 のでする。 のです。 のです。 のです。 のです。 のでする。 のです。 のです。 のです。 のです。 のでする。 ので 頭に概手の頭文字をす 用ひられる無地のものですが、金 のが経験指襲で、これが日本でもす。武富日、新郎新婦の交換する 約が成立した時、夫となるべき人 から贈るもので、普通ダイヤーつ 入りのものを左手の楽譜にはめま しくはプラチナになつてるます



の妹さんを家骸樹骸人として指

などの如き家族ある時は如何す 次に着しあなたに妹さん

のたのだといる、暗方

がいた、歌いたのは字におばえ 人たち、或を、楽山貫が「他は 井伏に經交を歌歌されたよ」と 字へば、それを聞いた尾峰士歌 言へば、それを聞いた尾峰士歌 つてるる井伏勝二、とのニュースにすつかりおびえ切つて友人の難さへ見ればそいつの口から体勢を木町事像の軽末が連れた中うな響がしてならない「よけいなことを聴覚の酔者に喋ったのはお前にちがひない、簡はお前のためには駆分つくしてあるつもりだのに、壁しからんがたっちりだのと、壁しからんがたりと覚討して 能数では域長谷川町美町、五〇銭) 施行とサービス(五月號)東京赤坂新坂 原行とサービス(五月號)東京 京橋築地ビル東町、一〇銭 以から(五月號)東京 昭和長篇小説全集、四卷、「松の昭和長篇小説全集、「温)復興博記(満漢四工自議所、非費)な性と漸測(五月號)大連信使町其社、一〇銭 ## (五月曜) 地方開設特 明能公論 (五月曜) 地方開設特 早稻田樓看県予川

◆學校行事。十三日・月曜日』 ▲衛生檢查開始(常鮮、光明日』 ▲衛生檢查開始(常鮮、光明日) ▲職員會(常鮮、光正、下膝、靜浦、大廣場) ▲雅動會像下膝、靜浦、大廣場) ▲雅動會像下廠、靜浦、大廣場) ▲雅動會像下廠、靜浦、大廣場) ▲龍操會(光明大正、大廣場) ◆建動會像 ご飯櫃 臭みを除く方法

北方

字

洲

或

國語制定の緊急

五

からを暖めて入れるとかいたします。これから悪にかけてご飯のいたみ易い時でもあり、二個を用意して交互に使用すれば毎日洗つて を入れて一般おいておくとか、おありますから臭みを除くため白水 新しいご飯棚には木香が一 白水を入れて一晩置くここ 食卓用品心得帖 でも影響の變つてあるものにご飯 をたてかけて乾燥させます。少し にたてかけて乾燥させます。少し らご世帯脱野です。さてご賦を入

所。
の個所は珍穂植物の多い場の個所は珍穂植物のあるへ
の個所は珍穂植物のあるへ 周り のたがもよく膨かな もご飯の腐敗を防ぎます

海

外文學の

、新動向、

展望

る縦変計可电談をなす時は信機するのが最も適 の依頼料金を見積る必要があり 富と信じられますから、その際 石下の代書料金を加算しておけ

婦人は繋外間 ご婦人に指環

から建度を

寮粉の人生態を表現す であっとなり、次郷に なっとなり、次郷に

沈れも宣傳的

的で假設價値はないイ

色のある作家も多くルイデ

性を持つてるます、また地方的特別

野主義的文學に埋蔵的

アドリア海沿線の中部イタリアーナはシシリを、ダヌンチ

高目

建設的な國家表現

9

イタリー三浦逸雄氏

うです。これは大艦アチラから来と総監指輪(ウェッデイング・リーを経歴指輪(ウェッデイング・リー を総数指数(エンゲージ・リング) 環の智慣につ たものを

るます文製作 最級の材料と こ年たつて表れて来ま ムッソリーニ風のイ アフリカ、南米を

作品が裁し、 地方主 れが行動主義的なものでなく能動的な流れ 義的文學 の「オセアニアの家」 してゐます、フィリ 人」などです シズムを可

に習慣ですからアチラの習慣に從

だから個人能にも監験的には信息 時代――武の主義時代にマルクシ

一方に「方割交勢」 いかもの触り 宣絕言交

放人産もとんと其裂に配らない は一つきり菜は二、三 時二、この間 すつかりゴシップで活にから は、ベスカーラを描いてるます、其他 ベスカーラを描いてるます、其他 ベスカーラを描いてるます。 これはマルキシズム版な行き方を せずにプロレタリア・イデオロギ もずにプロレタリア・イデオロギ も変出す。

に依然しない、現態と膨脂してる 「場もだえずを展してゐるから、自己」 後は現在ファンスト政府の文部大 展しついあるものとして表現しな 彼の名へ方はへーゲルを ジエンテイレ にないといつてゐる、だ

御の荷

別にはリベラリズムの擁護のため がそれに適應してるます も今では作家はファシ 能なものと認め、俗家にファ 技心がもう 連書に書き 大連・河道 供心でもう 連書に書き 大連・河道 親友の決心を知

質一でないが月夜に決心し階級へ子の決心を安社権の 柳壇大回課題
◇ハイキング・袋・早起
◇ハイキング・袋・早起 年三十オールドミスの気がにどり更生の漏刑へ骨をうづむる気を 決心もそろし 人間の弱さへ 決心がついて事 一 南家 忍子 南家 忍子 呂樂師

となるの目

おら野(五月糖)東京世田谷北澤五其社、三〇餘 東京牛込若松町 虎の劣

作の泉、座右の秘質だ É 第一回即 で八古今の類 れる!どんな不 液々たる句 句が 題にも



さってあられるし、アプラショにしてもまさかクローチェを避らわけにも行かないでもう、交低能なブレッオリーニはアメリカに行つてあます。 これではアメリカに行つてあます。 これでは、アプショに を直接口耳に使りて際よる。除職 大中國に於ける處学教授の監察は 大中國に於ける處学教授の監察は 大中國に於ける處学教授の監察は 大中國に於ける處学教授の監察は 大中國に於ける處学教授の監察は の教育進歩大いに見るべきものありと解へられてゐるが、事態は未だだと云ふに建らざる既態に在るだだを記事でも日歌に中部以上の家庭の五郷でも日歌に中部以上の家庭の五郷でも日歌に中部は来でも日歌に中部は表示を表 国標準國語の教授に思ひ到る時、「素献」が唯一の方法である精刑 り、從つて何等かの表面交字の探覧が起る課題は記責法の如何であ 第例とする。**陸へば近時支那婦人**多く、旅に婦人に於ては、それを

一萬三千句 鼠 た都に潜んで居た寄生盛は腹を断をむさけり食ふので、繋しい野のをむさけり食ふので、繋しい野のをむさけり食ふので、繋しい野の 野な事である。 では、 でもありはせぬかといる疑がをかでもありはせぬかといる疑がをかけられ、 新食の総数や、 動い変数をするがありでなく、 動い変数をするが、 おりないのでは、 たい変しをかけられ、 新食の総数や、 動い変数をする はない。 又人の面に いったで をあにつれて で、死から 既歴史書房です で立つ近代人は を立つ近代人は の要がある。 皮膚内に使入し、 中家の他の何を見られ、品生をも 祭病:の 菌・頃 跳 皮膚病で一生を誤る

右の記事の意味を標語的に簡單明瞭

を探録せる未曾有の大俳句全集、を探録せる未曾有の大俳句至れた。

人の種本便

貫

金

一等金五拾圓 一名三等金五十名

富選中同文ある時は抽籤により一枚を決定す

一文に限る事

自衛帝國堂技膚チャージ殿監督 東京市神田區花房町二番地 東京市神田區花房町二番地 国本社に属す

あて。これで、 一般であるが、 野皮は外界に動する防寒の陰に腫
動皮は外界に動する防寒の陰に腫
動皮は外界に動する防寒の陰に腫 って唇て、知覺とか築瓷とか交は

を 意恵 原法 剛 へたものである。

角層

せしめる物理的な 毛管現象によ 脂腺及び汗腺の

的に破壊する。な 書透療法とい

があつて、共に適當ではない。

たながられて、単に外部の有毒に たながられて、単に外部の有毒に 滲透療法の理論

いパイキンや寄生器がわらつて会 いパイキンや寄生器がわらつて会

の皮膚の主服部である。 変膚の主服部である。

渗透療法の真體

寄生虫や に對する

皮 膚 內



日は今年が三十周年に相當するにかけた五月二十七日の海軍記

京全市は賑かな海軍色で塗り潰さ

駐在日本公使館を通じて同國政府

三日間に亘つて盛んに擧行

明州に於ても脱繭海厳部が主艦 一部では既に大々的に でも脱繭海厳部が進められてゐる

0 シ

アル

バム

とになった

シヤム一行

【安東電話】

| 特別後に配入戦重撃地を加へてる | しいのは説明書を修造社会(生人信新京蘇路局では京幽線の距襲事 | 戦員或は指定収載人等と稱し勘た | 総戦管府又はその出張所員武隊収

は一鵬となり之れに反抗総に大配に動物と同時に支那側恐馳更は乗るに動物を回時に支那側恐馳更は乗るに対したところ影響

【奉天電話】十日 分軍安東行き急行 で撃跡で歌の一満 で撃跡で歌の一満

日午後十時五十五 日午後十時五十五 日本大場の残事内 日本大場の発見し 日本大場の養興素 日本大場の養興素

者は河北省

要者の知識缺乏に乗じ朝鮮人で朝鮮人を朝鮮人をの需要増大と一般需要が大きの需要増大と一般需要が大きの需要が大き一般需要が大き一般需要が大きい。

紅参に御注意

建、山海脈の間に限り現大洋二十は現大洋密や防止のため北京線天

密輸

ダイヤモンド

チョッ

キに隠匿 四箇を

諸宝石

【奉天電話】山海闕支那側紀廟で

の不當を指摘しつ

が反省を促した

山海關ブ

で支那税關の不意討ち

大亂鬪

ヤム舞踊團

風でアルバムを撒り同國に贈るこ ・ に詳細報告されたが、駐粛大使順 に詳細報告されたが、駐粛大使順

九日首都新度での対戦とととと、「超々南の国から日本と満洲国をであれたシャム舞踊園一行四十名は

ヴ

ス座談會

臨々道部の旅客サーヴィス座談

たので医液質結果を服客器において研究

實行しサーヴイス 助ぎに 発める 智 ため 實現可能のものに就いて順次

の観聴と同時に支那側が側では日の観聴と同時に支那側が側では日

11 と目さるゝ鮮人敷名

九日鐵嶺を最後に全部終了

めてゐる。また一方個人の瀟洲見 れ、案内所はこの説明に多忙を極

一般に恐怖未ださめやらぬ折幌十一によれば京副機列事製製事件の銀によれば京副機列事製製事件の銀

教別の 東京の 各地宗派 東京の 各地宗派 大阪特電十一日 を選えて他の を支加・ 大阪・ 大阪・ 大阪・ 大阪・ 大阪・ 大西・ 良。 の日本・ の日本 の日本

密輸鮮

八檢

6

昨曉前後して二箇所に現る

ら戦情の助合せに接した戦散がでした。

益々 増加するものと見ら

懇願 により後定を変更し

西藤菊太(六〇)といふ三人の井鶴吉(八一)同ミヨ(六八)

世七日を中心に

新京の海軍記念日

一 配の人々と無談する建定である 京及び北支地方を騰游し佛教各方 京及び北支地方を騰游し佛教各方

曳は朝鮮經由陸路で繋が 満洲へ殺勢してゐる、

の四十二層機(内地層に二十七層を占めてゐる、これを昨年同

日

廟國交史の一頁

り、この内内地からのものが三十四幡四十四、三十六百十八名に上

「不楽演した見響獣の多いことで五月一日から十日現在までに場断殺 内所が取扱った數は注目すべき細 では、現代のでは、1000円では、10000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、10

(可認物便凱灣三第)

に勝河元、帝殿元、殿龍九、天衛一のたこまれば難戦に難戦を続け午 この外十日出版したしあとる地及しむ話させてるる

が起らればよいがと海道関係者を概能を避けてゐる機様で海事々故

び十二日入産後定のうすりい丸も

は三千五百人、摩婆博士が一日二人が、出來る日本はこのまゝでは 「たっと、」とかもこの中には被 「ない」とかもこの中には被 「では では では

安備的國家試験を誤す方法をとる でも直に臀師免状を交所せず のでも直に臀師免状を交所せず と 製土又は鬱懸博士の同霊をもつも出すことになつた、師ちたとひ野 出すことになった、師ちたとひ野

地震とみられてゐる 以上二天歌正は優麗歌歌なった とつて近米の大

不敵の滿人捕はる 後十時頃常盤町

してゐることを 心の開いてゐる 東京特電十一日製1六大ペ野塚 一日止午から神宮塚場で行はれた 一日止午から神宮塚場で行はれた 一日止午から神宮塚場で行はれた 一日止年から神宮塚場で行はれた 一日に大歩で開戦とて非常な 日本の参照とて非常な 日本の参照とで非常な 早大岩原投手のコンデションよく 對明大一回戰

明大は多く凡打したに反し早大は明大は多く凡打したに反し早大は明大は多く凡打したに反し早大は明大は多く凡打したに反し早大は明大は多く凡打したに反し早大は

世営が病気で生 THE THE TANK IN THE 號番籤當引福

是非御紀下さいませ

東帝のみの新作逸品陳列會

東帝に本場博多及で 随の 作、組及び紗の名古屋帯は西陣の逸品、いつれる京都一流間屋の優示會より年般の扱いて参りました后には、洩れなく只今般出し中の顧引券

(1等五百圓常義)を二枚つく差上げます

「第五百圓常義)を二枚つく差上げます

寫眞は觀測所附近の霧

地へ喪の凱旋をするがその中にはし、同日出帆のまとし、 し、同日出帆のあめりか丸で原際長松尾鹿巌氏を率領者として到着

合留氏遺骨離連

團體も個人も夥しい多數

忙殺される埠頭案内

まだ生命安全 人質中七名は

サート 日南紫緑道型設局に楽した情報によって控致された人質の5 を軟化型設事が所貨無機太四郎氏 を軟化型設事が所貨無機太四郎氏 中に囚はれ来だ生命安全なること でではれ来だ生命安全なること

老人、死ぬまでに職進擴州の姿一二十分過安京城に向つた老人組が雕織したが、この高井一派編舞師原一行は十一日午前五時 第十の遺骨四十九體か○長特務曹 一巻の第二十六門車で北浦駅間の○ 一巻の第二十六門車で北浦駅間の○ 勇士の遺骨 十五日朝大連へ 京圖線に又も

ことになり、隣田歌生記長は野初 部ち内野省は各大駅に響師音数銭 部を内野省は各大駅に響師音数銭 派出所に忍入り ピストルを盗む

同署では安堵の 間が遅れたら如酸が添へてあつ

前記の貨情を詳

は全國関係方面に

て來たので同意識では市民に對し 有の記述知し一般の養庭を依賴し 報するとともに十一日大連翻議に て來たので同商議

一部が三井から各一部が三井から各一部が三井から各一手で買 明大 早 名上本浦井田田所澤 布村岩杉室坂尾田水 茂 715

| マウンドに立たせたのが超て、調で ・主義四球と高須の安打、小島の ・主義四球と高須の安打、小島の

8655749 9213

お醫者さん 卵に大地震 學校を出ても博士で 0

地主製育健康、製店共他に販賣者はされてある以外一般の販賣者は

かならくミッドウェイ島への必死

時間嚴守週間

來る十三日から

鐵道部で實行

拓政科擴大

見た形成科は分響規紙の課定を依 つて形成の全般に良る活動を開始 つて形成の全般に良る活動を開始 た近き將來板就司に廣大される響

課せられる技術試験 委員は各自教院とな 略格に遂行する 験を試験する 現業員を連じて出

変出

できること」し

変の

できること」

できること」し

変の

できること」

できること」

できること

できること 日までを時間戦守護間とし本社。 めさきに影響五脈を作り規律振融を強いては影響を対象を

道部長の訓酔がある書 東京大相撲(吐一) 【東京十一日發國通】 甲(出羽嶽(國)光

管の結果一般は取止める模目殺を計り管睡状態なるを

看護婦服養 市内回春衛 連載低の春祭を見動った處同僚連が大 時境院内を見動つた處同僚連が大 時境院内を見動つた處同僚連が大 意が息いと稱して跳床中の同院 が一般の春祭を見動に行つたのに 意分が息いと稱して跳床中の同院

同人は平常模範的動務振りを以 に許判の良い看護蛇であり母が であり母が を計つたもの と見られてゐる 陸大視察團着齊

(チチハル十一日後國通) 陸大戦 は一行はチテハルホテルに入つた なは一行はチテハルホテルに入つた なは一行はチテハルトラルに入った 後同日離然の家定

中條百合子送局か

大連栃木農場信濃町市場町賣所電ニ・五七九五番百里六線、國光百夕大線、夏州一個五線 町、大三、八〇二八、八〇九八、一〇〇、二二三、二四七、二三四、二七二、四四〇九番百里六線、國光百夕大線、夏州一個五線 町 一世三、二十四、二十二四、二十二、四四〇九番三、八十二〇、二七七、二二二、二四七、二三十、三七八、四八、四三、四六六、四八二、二七〇、二七七、二二二、二四七、二五一、三七八、三九八、四三、四八六、四八二、二七〇、二七七、二二二、二四七、二五一、三七八、三九八、四三、四八六、四八二十七〇、二七七、二二二二、二四七、二五一、三七八、三九八、四十二五七九五番

でれたプロ俊家中鎌百合子(**)は ・ では、一日後國連』共産繁のシ ・ では、一日後國連』共産繁のシ 康恢復後再び取調べる約束だつ 病が昂じたので特に取調に當つ 病が昂じたので特に取調に當つ

今度は 機事局に 減られる 機然で人は依然での主義を捨てないので 風の東北 樣模雨驟爨

報気 (十二日)

小樣

型の

映 畵

干潮(午前五時四五分 三三三 新新熱州

と動支航路に属する説明を鞭取大汽の高山旅客制長にいろ!)

PATHE 925

時間で出來ます

に連行し目下取調べ中である ……・ へれば、總裁「ほくう、サントへれば、總裁「ほくう、サントへれば、總裁「ほくう、サントへれば、總裁「ほくう、サント

高山散長「いや四等答なんですが……」といへば郷裁「え?サが……」といへば郷裁「え?サが……」といくば郷裁「え?サが……」といくば郷裁「え?サ

雀

會商京北

消息を絕つ 隊米飛行機



玲瓏の色調に 近代人の嗜好を捉へた 明快なカットの魅力



クラス

『目に靑薬』とも申しますが

 \sim









金

ACACIA. MOUCHOIR¥13,50 ONDEE¥13,50 CANDIDE¥24.80 DJEDI ------¥38.00

.....¥ 4.80

ゲランは世に聴えた香水で あることは言ふも更 神秘 閑寂等を象徴

> する香覺は正に麗人向紳士 向ごしてフルパーセント。 ¥55.00 浪速町の

图35年 n-t やぼえがあるやうな氣がしてなら

その壁に、

だものは、郷し

がつたなア。それぢゃア先生は をの役人を……」

荒木金助商店 大阪市東區南久寶寺町一丁目 電話最多四〇九〇章

摄善大阪六〇六五番

久保山醫學博士 佐 藤醫學博士

品製の平円

各地兼店にの9

「へええ、さうですか、と、)

敵太があわてて、

たします」

ぬ仕蔵、ながく〜御世話に根成つな、どうにも身をかくさねばなら

あまりの情なさに眼がし

えが、先生そりやアまた、あんまだけは激着いて、

ラッキースキン 安全かる

出し扱けぢやアござんせんかし

山代官の役人に、手勝を責はせ、よんどころなき次第から、暫は

「護は、ひよんな事が出来まして「なんです労力」

富の日之助がるなかつたもんだかてすんませんでした。なアにね、

博徒の家に……

あの新九郎さまが

ない事と疑つてみたが、どうして

し、一度は有り得

どうもとんだ符ち果けをくはせと触太がふりむいたらしく。

れてそのこと

求める長谷新九郎の聲であつた。

(さうだ、新九郎さまだ)

て、一時に繋が熱くなつたが、

金 伊

法。

(80)

子

Ż 行

介蓾

びどい目にあつてしまつたし

どうしてまた間の中

身をもがいてゐるうちに、被音は 脳の中に、もどかしく、 終めの 響まで奪ってみるのだった。 を叫んだが、猿ぐつわは突厥に を叫んだが、猿ぐつわは突厥に 付とかして新九郎さまに呼びか

十 和 年 月 こいや……」 と岩太郎に笑つて答へて、 太い聲が、

代へて、いやに酸まつて……」というとなすった先生、背景を着いているるのである。 來るであらう。初音の腑は早年のなつかしい人の聲を忘れる事が出

ですは思はずのけぞらんばかりですは思はずのけぞらんばかりがいますが、としていますが、としていますが、としていますが、としていますが、としていますが、 やうに鳴り出した。



特約



(+)

吾平播油 かとかし

意計監

横井

殖器障害

日宅で秘密に治る 高病に内服職業では快騰せ、同気の政密治療業ですが、外科手術を必要さしま、 「大学師丸はのみぐすに熟まれ、大学中が、 「大学師丸はのみぐすに熟まれ、大学中が、 「大学師丸はのみぐすに熟まれ、大学中が、 「大学師丸はのみぐすに熟まれ、大学中が、 「大学師丸はのみぐすに熟まれ、大学中が、 「大学師丸はのみぐすに熟まれ、大学中が、 「大学師丸はのみぐすに熟まれ、大学中が、 「大学師を選挙ですか、 「大学師を選挙ですか、 「大学師を選挙ですか、 「大学師を選挙ですか、 「大学師を選挙ですか、 「大学師を選挙ですが、 「大学師を選挙ですが、 「大学師を選挙ですが、 「大学師を選挙ですが、 「大学師を選挙ですが、 「大学師を選挙ですが、 「大学師を選挙ですが、 「大学師を選挙ですが、 「大学師を選挙ですが、 「大学師を選挙を表する。 「大学師を選挙を表する。 「大学師を選挙を表する。 「大学師を選挙を表する。 「大学師を表する。 「大学でする。 「大



治感に導きます

痕を残さず 力と滲透作用に富み 先づかゆみを止め 少量の途際によりて 思部を乾かし、 腰汁の分泌を制して 奇生館を死滅せしめ

無刺戟安全 アスターの アスターけ强き殺菌 侍 色

氣持ちよく

生殖器發育不全 性生 別名薬店・大百貨店薬品部にて販賣注射藥(皮下)・錠劑・粉末の三種 的 器 憊等

【適應症】(男子用·女子用共)

印刷般 日社印 刷所

五月の感觸



て居ます ピチノ

様な潑剌さに溢れ 杯に受けて新鮮で を反映する陽を一 あなたのお唇は緑 タンジーで整へた 跳ツ返る

事人れせざる際──
色 がせて見え活気に乏し アクドイ陸 男性の耐え得ざる 絶対に辿けられよ タンジーによりー G EE



東京市赤坂區溜池町

ス

ショ

>

部

容 京 名 古 屋

ユ製品の御愛用を乞ふ。優秀なる電氣裝置即ボニ

を受せられた。 で受せられた。 然して現在ボツシユの模造 然して現在ボツシユの模造 然して現在ボツシュの模造 なる電氣装置と共に在り一 であるででありや? で優秀なる機關は常に優秀 なる電氣装置と共に在り一 で変数を変える機関は常に優秀 なる電気装置と共に在り一

液虫粒力強超 南京史 害虫一 即 切一撃で 座 全

良料品店にて御買求め下さい 〇惡醉宿醉せず

三共株式會社大連工場

商七〇四二唐

對防腐劑を含まず

.

明治の乳製品には親心が溶け込んである

社會式算意製治明 福京·京江

版

副作用がなく

いたみまり慢性も排膿が止まります。
上まります。
上まります。
上まります。
「でのなどを検索するにはでの思いとう快速するにはでの思いとう快速するにはでの思いとう快速するにはでの思いとう快速するにはでの思いとう快速するにはできない。

いんきん、く 應 虫、水

說 送明獻 書

呈

用用

大連市浪速町一四七

國際ホルモン研究所

西広場中央舘二階

東京插科医学工

泉

堀内

貫女への唯一の贈りもの

タンジーロ紅

ひぜん、はたけ しらくも、たどれ さ

其他吹出もの かゆがり、にきび

約一〇瓦入 00.EO

利四〇五人

值用母 乳 段ひ 代

も方用 最

低簡 **廉便適**

市內有名な藥店及食料菓子店にあり

わよ、 あなた F お持ちでせう

ひつぶす手は無い

滿門

店理代社會紅ロージンを國米

社會名合造製紙リト(八西関